

# 学生協働の現状と課題

ー 『「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査』からみてきたことー



パブリック・サービス研究分科会

常盤 哲平（文教大学越谷図書館）

太田 潤（明星大学図書館）

山本美智恵（日本体育大学図書館）



# 報告内容

1. 分科会の活動概要
2. 今期テーマ「学生協働のマネジメント」
3. アンケート調査結果報告
4. 図書館総合展ポスター展示報告
5. 最後に

# 1. 分科会の活動概要

研究対象：

パブリックサービス＝利用者サービス

テーマ：

メンバーの興味関心に合わせて設定

2014-2015年度 ＞ フリーペーパーの発行

2016-2017年度 ＞ 学生協働のマネジメント



# 1. 分科会の活動概要

参加資格：

利用者サービスに対しての興味・関心

活動方法：

月例会 年10回

内容) 講演・講義 / 図書館見学 /

研究・課題発表 / 夏期研究合宿 など



## 2. 今期テーマ「学生協働のマネジメント」

### 学生協働の定義：

大学図書館において、学生同士、あるいは学生と教職員が共通の目的のため、協力して活動すること。

### 学生協働に関わる動き：

- ・ 大学図書館学生協働交流シンポジウム（2011年～）
- ・ 学生協働まっぷ（2011年～）
- ・ 学生協働ワークショップin東京（2014年～）
- ・ 全国学生協働サミット（2016年～）など



## 2. 今期テーマ「学生協働のマネジメント」

### 興味・関心：

- ・ 実際にどのくらいの大学図書館で「学生協働」が実施されているのか。
- ・ 「学生協働」を実施している大学図書館では、学生協働にどれくらいの人員と予算をかけているのか。
- ・ 「学生協働」を継続して実施していくための課題はなにか。
- ・ 「学生協働」を実施する意思はあっても、実施できていない図書館はどれくらいあるのか。また実施できない理由はなにか。



## 2. 今期テーマ「学生協働のマネジメント」

### 参考文献：

- ・ 日高 友江, 岡田 隆. 学生協働(Library Assistant)によって変わる図書館サービス—山口大学図書館の実践. 大学図書館研究. 2009, no. 87, p9-14.
- ・ 廣田 未来, 茂出木 理子. 学生と図書館の協働の可能性 : お茶の水女子大学LiSAプログラムについて. 大学図書館研究. 2009, vol. 87, p1-8.
- ・ 呑海 沙織, 溝上 智恵子. 大学図書館におけるラーニング・commonsの学生アシスタントの意義. 図書館界. 2011, vol. 63, no. 2, p176-184.
- ・ 呑海 沙織, 溝上 智恵子. 日本の大学図書館における学習支援の現状 . 大学図書館問題研究会誌. 2012, no. 35, p7-18.



## 2. 今期テーマ「学生協働のマネジメント」

### 参考文献：

- ・ 八木澤 ちひろ. 大学図書館における学生協働について：学生協働まっふの事例から. 2013, no. 316, p10-14.
- ・ 森實 彩乃. 図書館で働きたい人へ. 情報の科学と技術 . 2014, vol. 64, no. 6, p223-229.
- ・ 岡崎 聡志, 昌子 喜信. 全国の学生協働をつなげる：大学図書館学生協働交流シンポジウムの取組み. 大学図書館研究. 2015, no. 102, p54-64.
- ・ 長谷川 敦史. 近年の大学図書館における学生協働：その動向と、図書館サービスにおけるピアサポートの意義. 図書館 . 2015, vol. 109, no. 12, p774-776.
- ・ 文部科学省中央教育審議会. 予測困難な時代において生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ（審議まとめ）. 2012-3-26.





# 3. アンケート調査結果報告

### 3. アンケート調査結果報告

## 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

### 【調査概要】

#### I. 調査の目的

現在、学生協働に取り組んでいる大学においてのマネジメント（予算・人材）の実態を明らかにし、これから取り組もうと考えている大学や現在取り組んでいる大学の課題解決に向けた分析を行うことを目的とする。

#### II. 調査対象

対 象：全国の国公立大学（大学院大学含む。短大を除く。ただし、大学と図書館を共有している場合は含まれる。）の図書館、図書室、分館、分室、資料室

送付数：1046館

回答数：556館（回答率：53.1%）

#### III. 調査方法

- ・ Googleフォームを用いたWeb回答方式
- ・ 「ISIL管理台帳」に基づいた郵送葉書による回答依頼

### 3. アンケート調査結果報告

## 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

### 【調査概要】

#### IV. 調査期間

平成29年5月19日～平成29年6月30日

#### V. その他

##### ア) 学生協働の定義について

本調査では学生協働を以下の3つに区分した。

「業務サポート」…配架や装備、カウンター業務等

「利用促進・読書推進」…選書ツアーや展示、イベント企画運営、他大学交流等

「学習支援」…レポート作成支援や履修相談、ICTサポート、ガイダンス等

##### イ) クロス集計について

「「日本の図書館：統計と名簿 2016」日本図書館協会，2017，CD-ROM版」より以下の項目を使用し、本調査結果とのクロス集計を行った。

なお、データがない場合は集計の対象外とした。

①設置者種別

②職員総計

### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

#### 【調査概要】

##### VI. 質問項目

共通：

(1) 学生協働の実施状況

学生協働非実施館：

(1) 今後の実施予定の有無

(2) 実施する場合の形態

(3) 課題意識

### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査概要】

学生協働実施館：

- (1) 実施内容
- (2) 開始年度
- (3) 参加学生数
- (4) 参加学生の募集方法
- (5) 職員数
- (6) 教員参加有無
- (7) 予算
- (8) 学生の育成
- (9) 今後取り組みたいこと
- (10) 課題意識

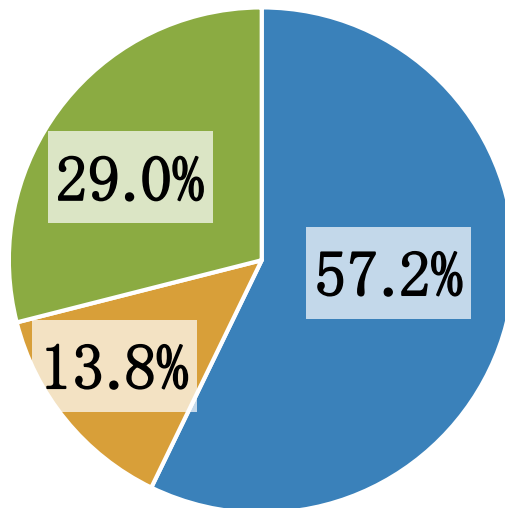
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・共通】

##### 1. 実施状況について

##### 1-1. 実施状況 (n=556)



■ 図書館で活動している。 ■ 他部署で活動している。… ■ 行っていない。

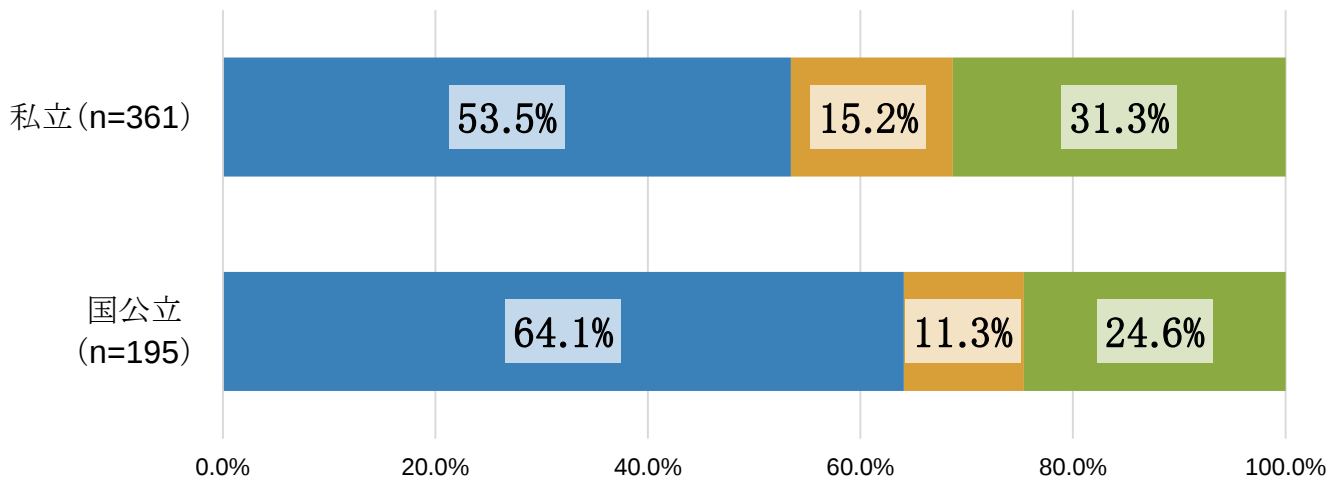
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・共通】

##### 1. 実施状況について

##### 1-2. 実施状況（国公立別）



■ 図書館で活動している。

■ 他部署で活動している。…

■ 行っていない。

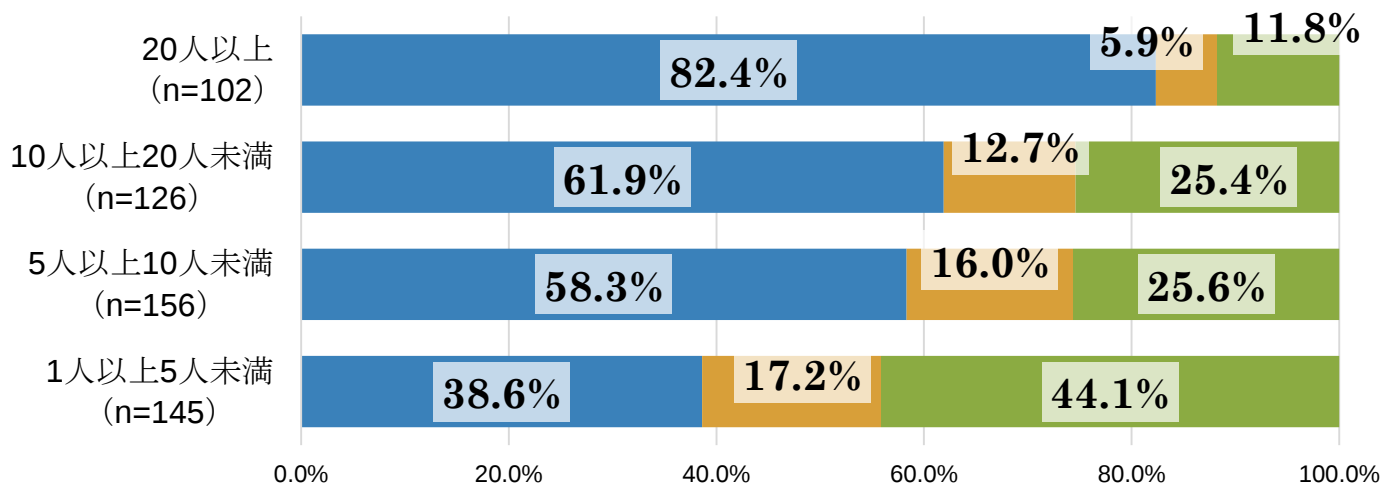
### 3. アンケート調査結果報告

## 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

### 【調査結果・共通】

#### 1. 実施状況について

#### 1-3. 実施状況（職員規模別）



■ 図書館で活動している。

■ 他部署で活動している。…

■ 行っていない。

### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・共通】

(まとめ1 「実施状況」)

- 556館の内、57.2% (318館) の図書館で、  
図書館内で学生協働が行われている。  
⇒「学生協働が活発に行われている」
- 職員数が多いほど、図書館においての「学生協働」実施率が高い。

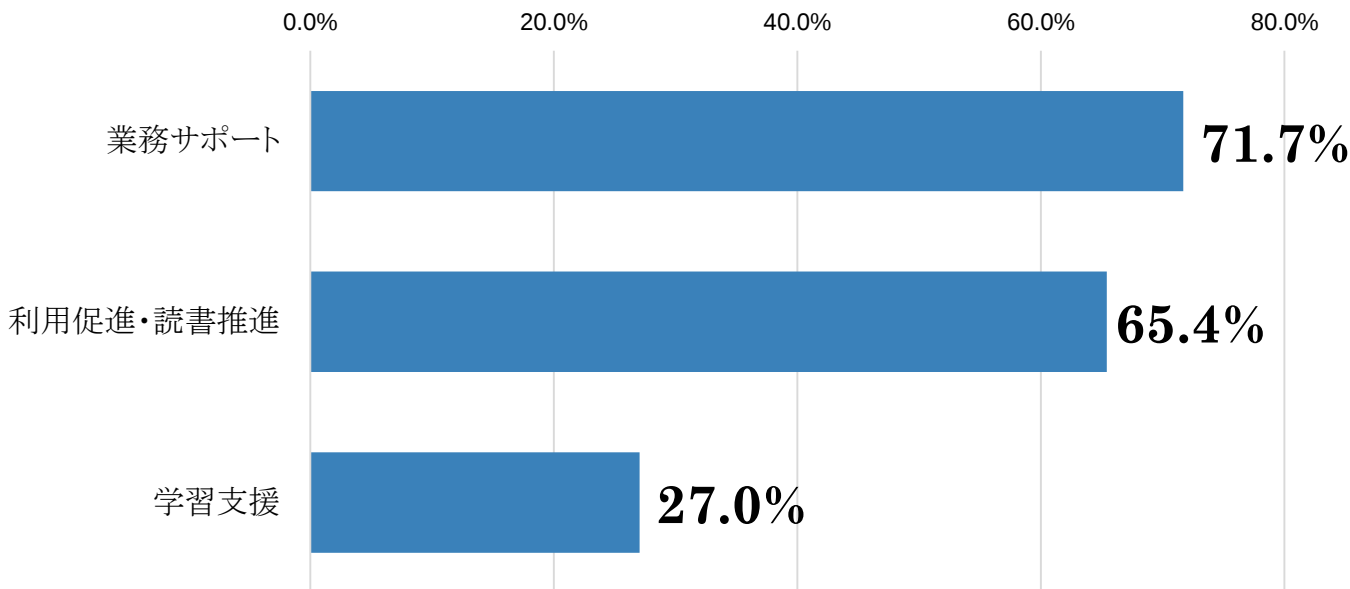
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 2. 実施内容について

##### 2-1. 実施内容 (n=318)



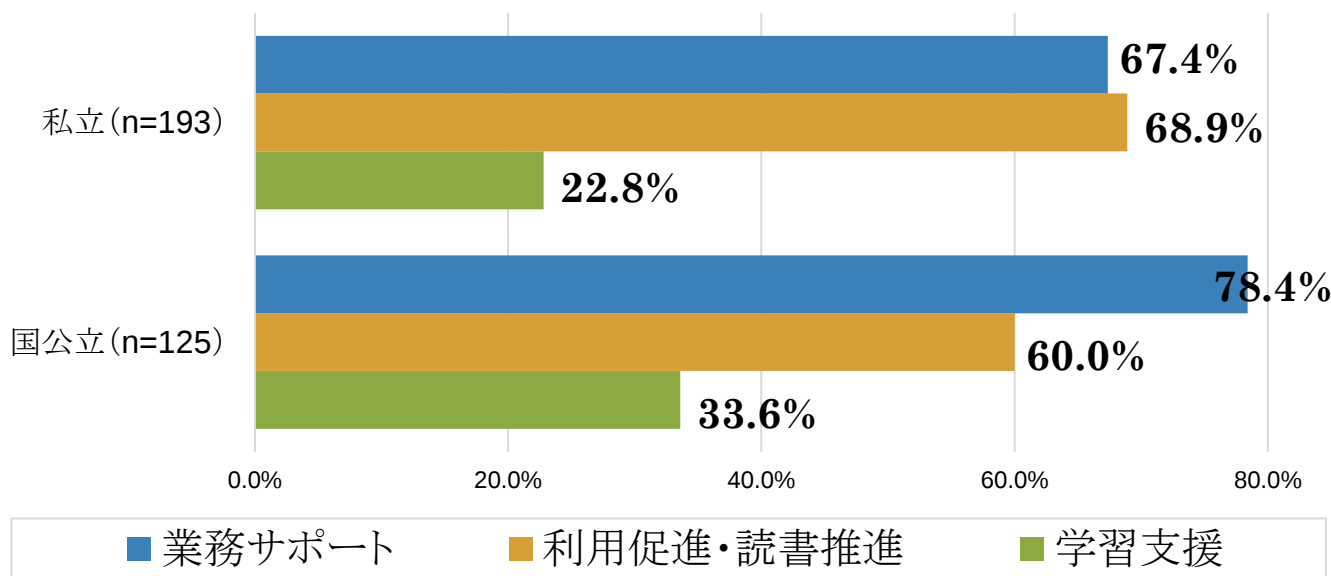
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 2. 実施内容について

##### 2-2. 実施内容（国公立別）



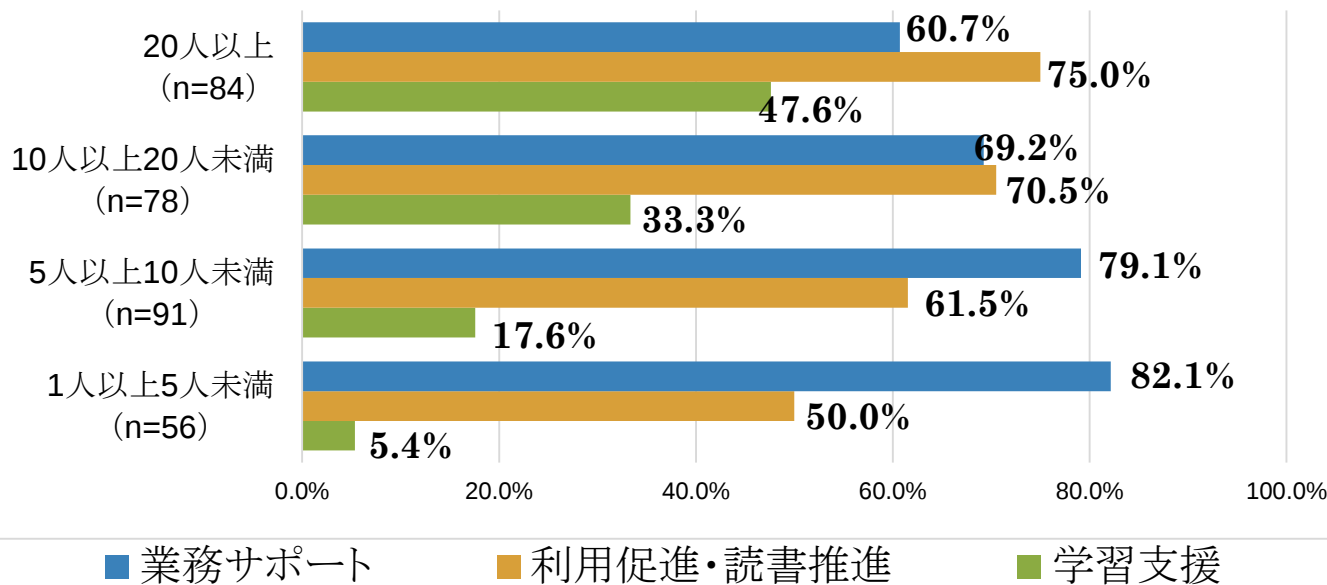
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 2. 実施内容について

##### 2-3. 実施内容（職員規模別）

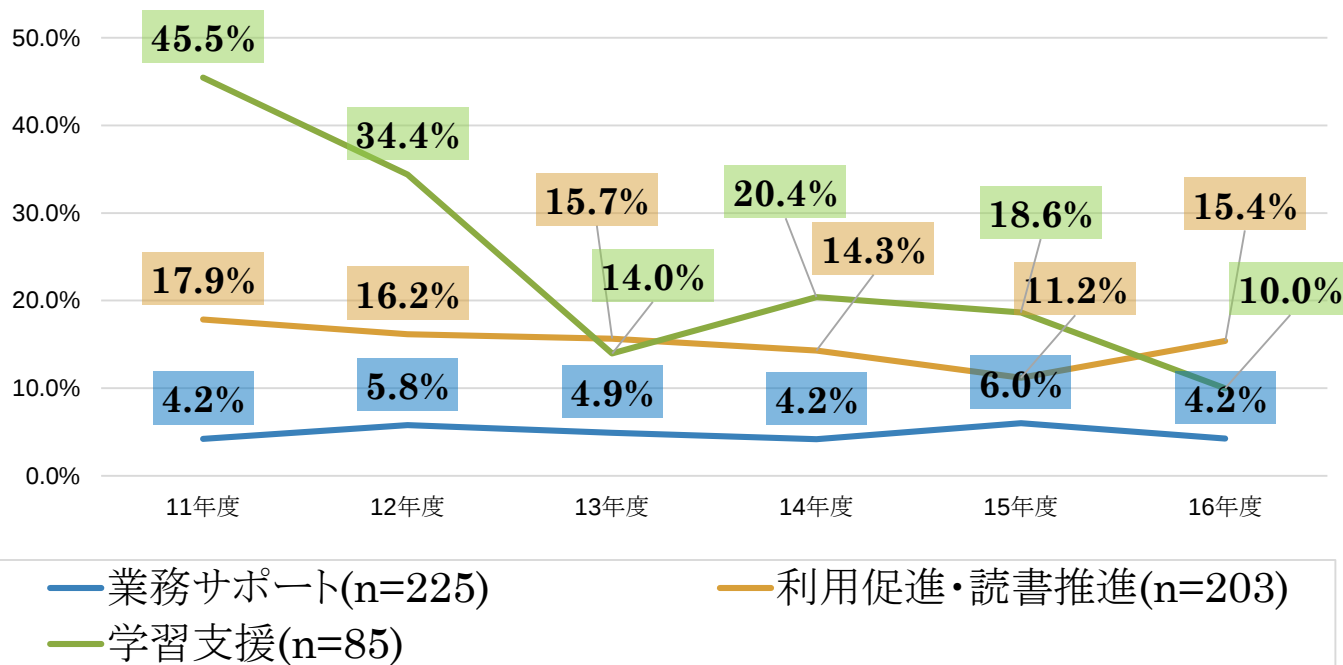


### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

#### 【調査結果・実施館】

#### 3. 増加率の推移について



### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

(まとめ2「実施内容」「増加率」)

- 「業務サポート」と「利用促進・読書推進」の実施率は50%を超えているが、「学習支援」の実施率は30%以下に留まっている。
- 「業務サポート」と「学習支援」は国公立大学の実施率の方が高く、「利用促進・読書推進」については、私立大学の実施率の方が高い。

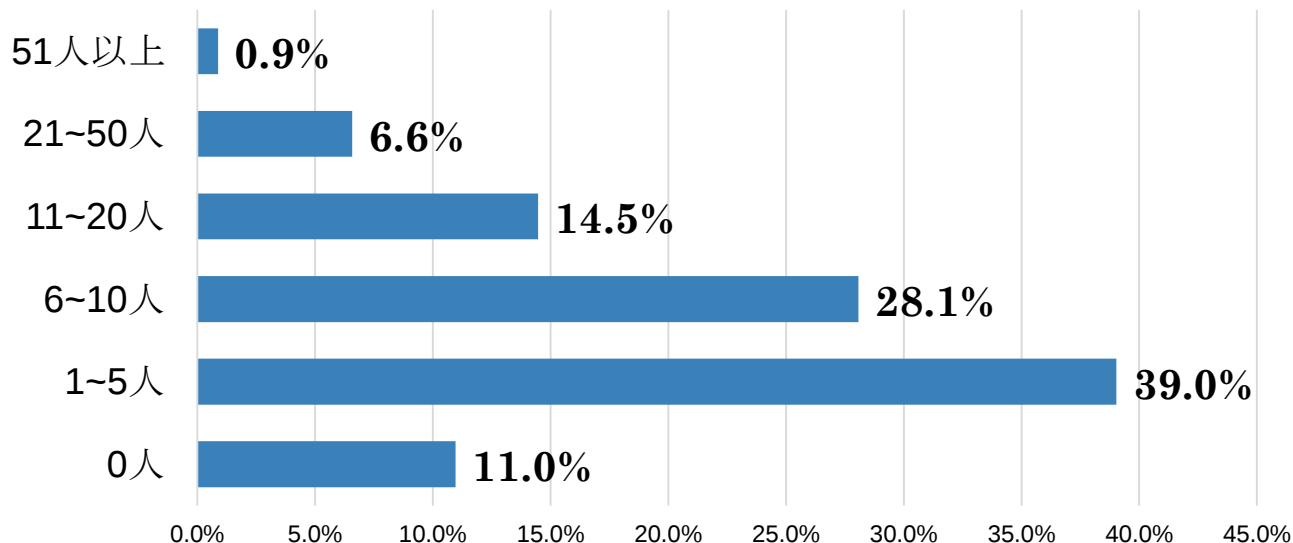
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 4. 「業務サポート」について

##### 4-1. 参加学部生数(n=228)



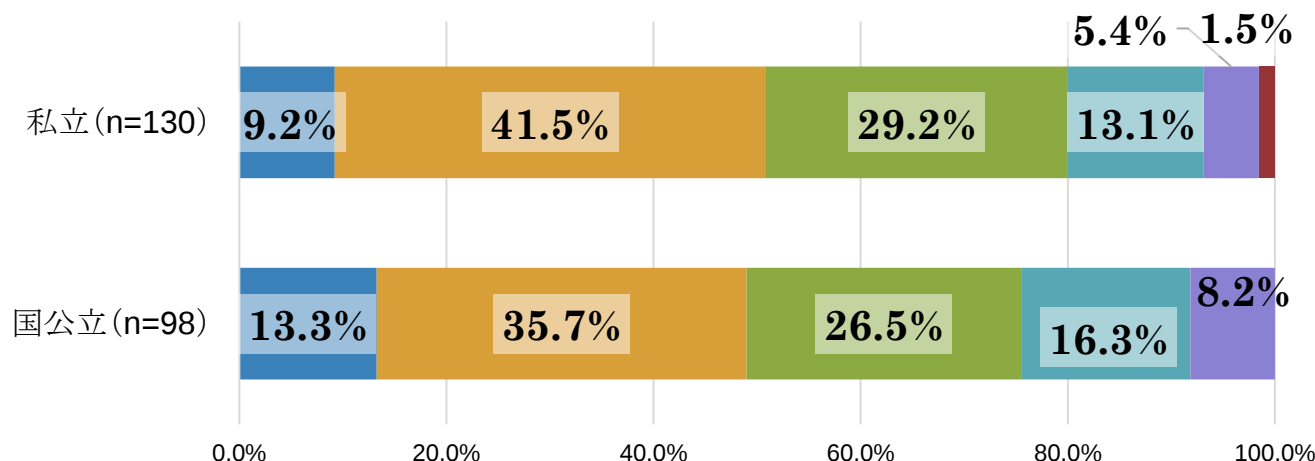
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

#### 【調査結果・実施館】

#### 4. 「業務サポート」について

#### 4-2. 参加学部生数（国公立別）



■ 0人 ■ 1~5人 ■ 6~10人 ■ 11~20人 ■ 21~50人 ■ 51人以上

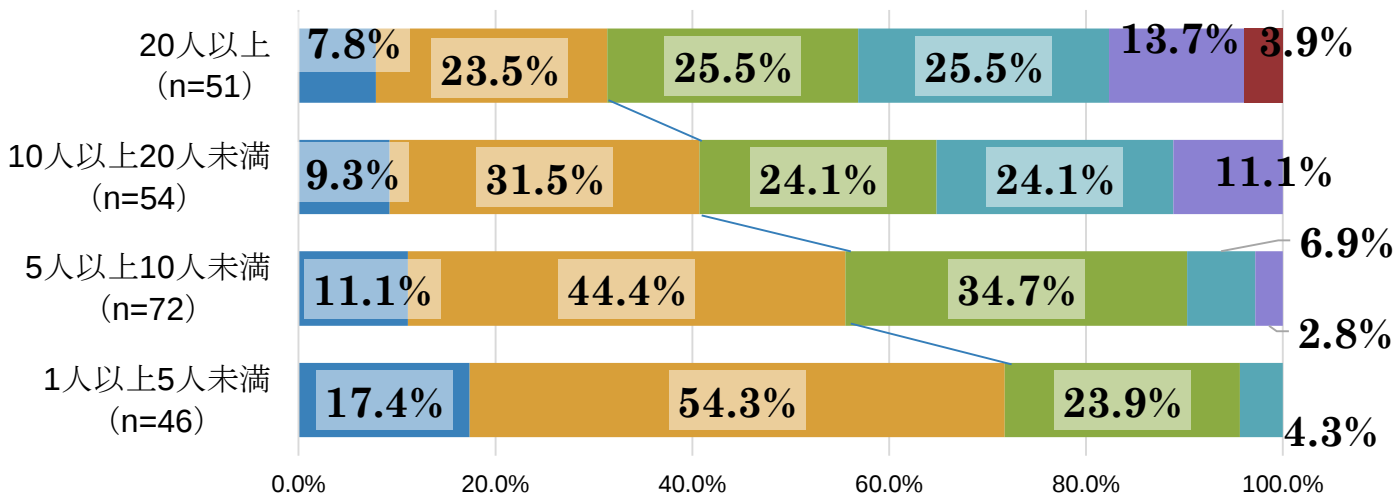
### 3. アンケート調査結果報告

## 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

### 【調査結果・実施館】

#### 4. 「業務サポート」について

##### 4-3. 参加学部生数（職員規模別）



■ 0人 ■ 1~5人 ■ 6~10人 ■ 11~20人 ■ 21~50人 ■ 51人以上

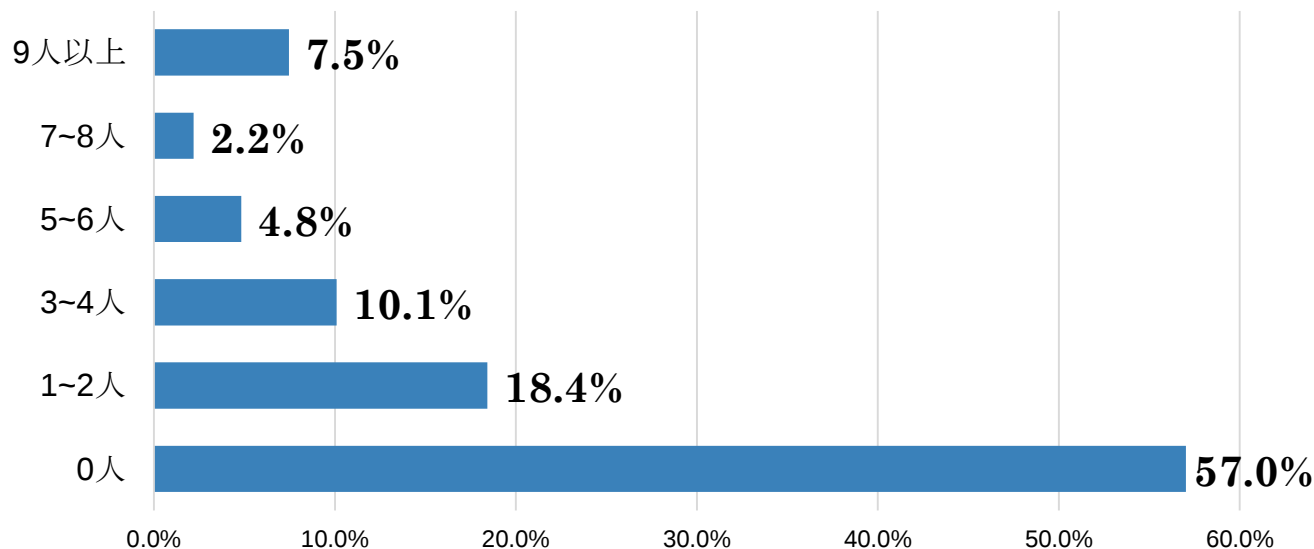
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 4. 「業務サポート」について

##### 4-4. 参加大学院生数 (n=228)



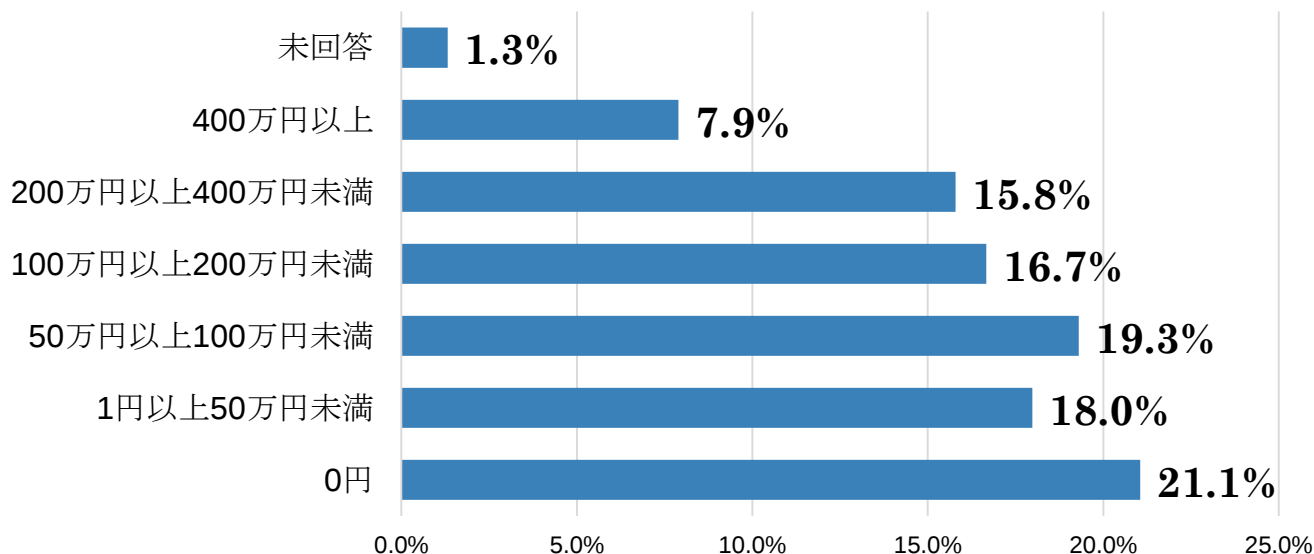
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 4. 「業務サポート」について

4-5. 予算・人件費 (n=228)



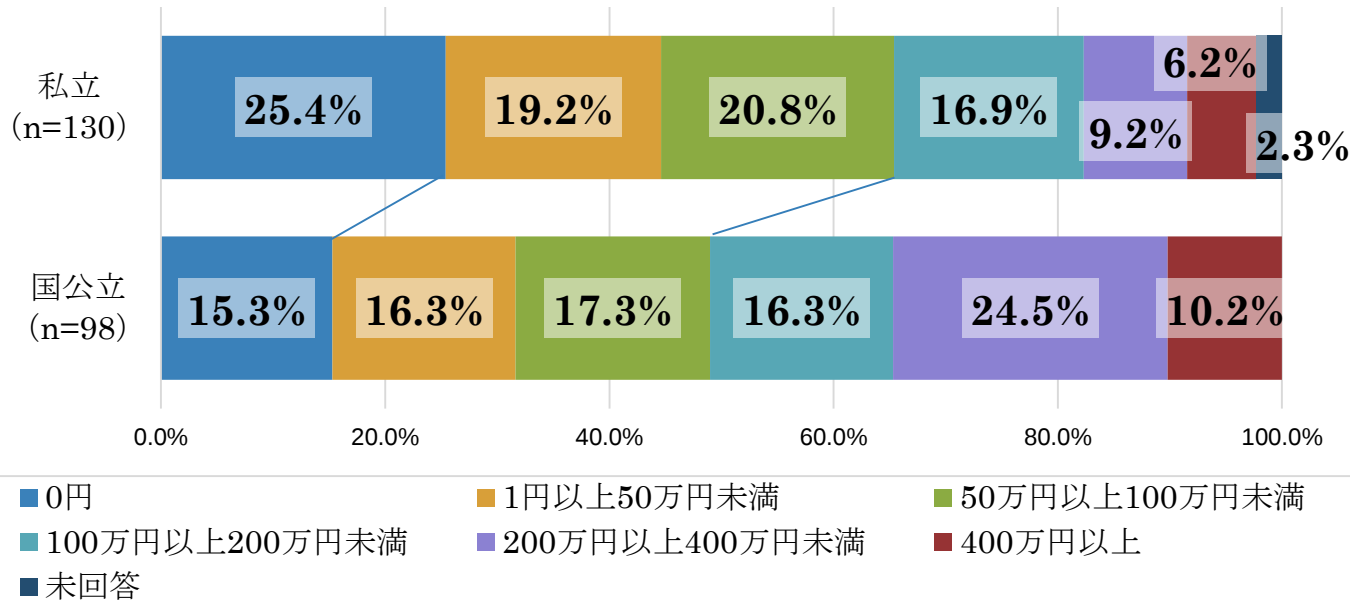
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

#### 【調査結果・実施館】

#### 4. 「業務サポート」について

#### 4-6. 予算・人件費（国公立別）

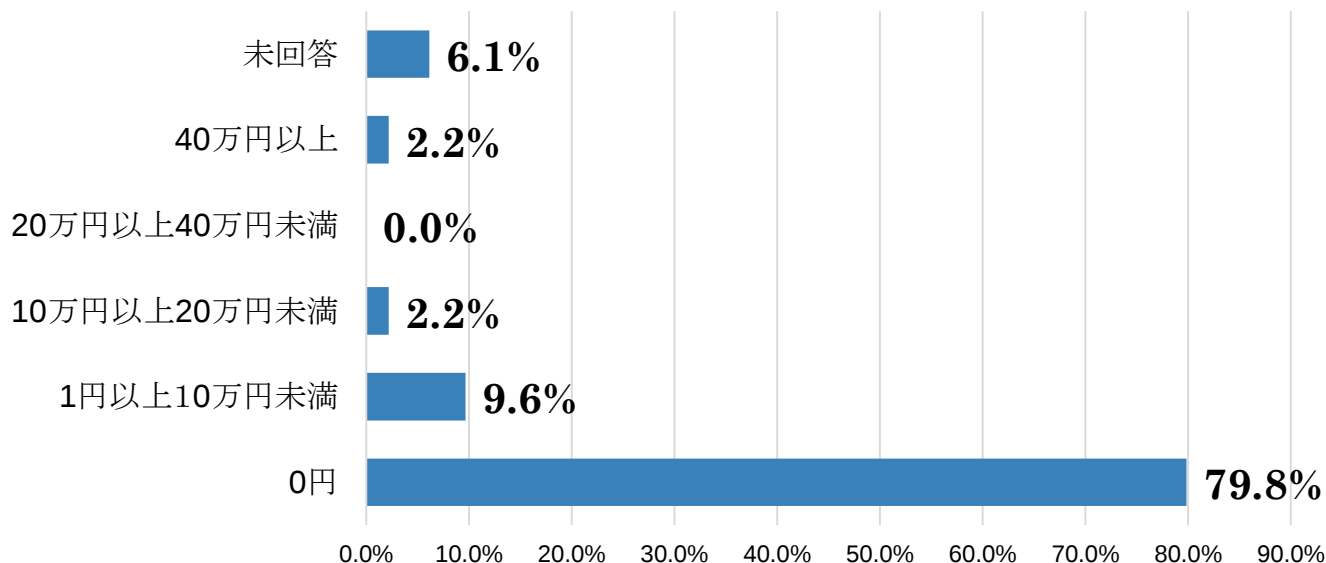


### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 4. 「業務サポート」について 4-7. 予算・人件費以外 (n=228)



### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

(まとめ3「業務サポート」)

- 学部生が中心。
- 参加学部生数は「1～5人」が最も多い  
(39.0%)。
- 「人件費予算」を用意している図書館は  
78.9%。
- 「人件費以外の予算」を用意していない図書館  
は79.8%。

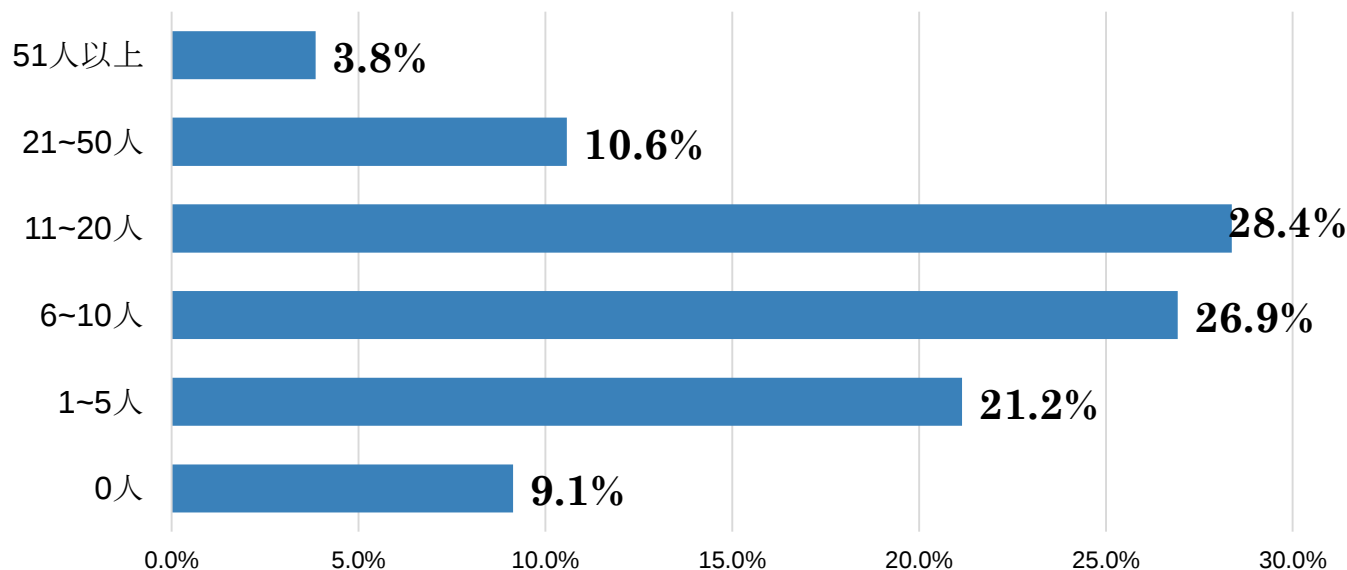
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 5. 「利用促進・読書推進」について

##### 5-1. 参加学部生数 (n=208)



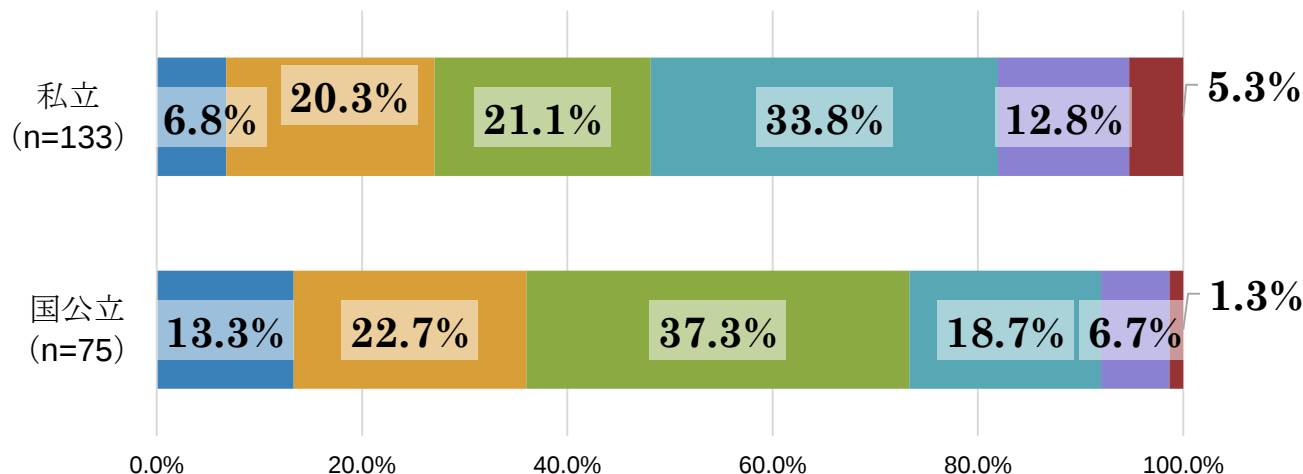
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

#### 【調査結果・実施館】

#### 5. 「利用促進・読書推進」について

##### 5-2. 参加学部生数（国公立別）



■ 0人 ■ 1~5人 ■ 6~10人 ■ 11~20人 ■ 21~50人 ■ 51人以上

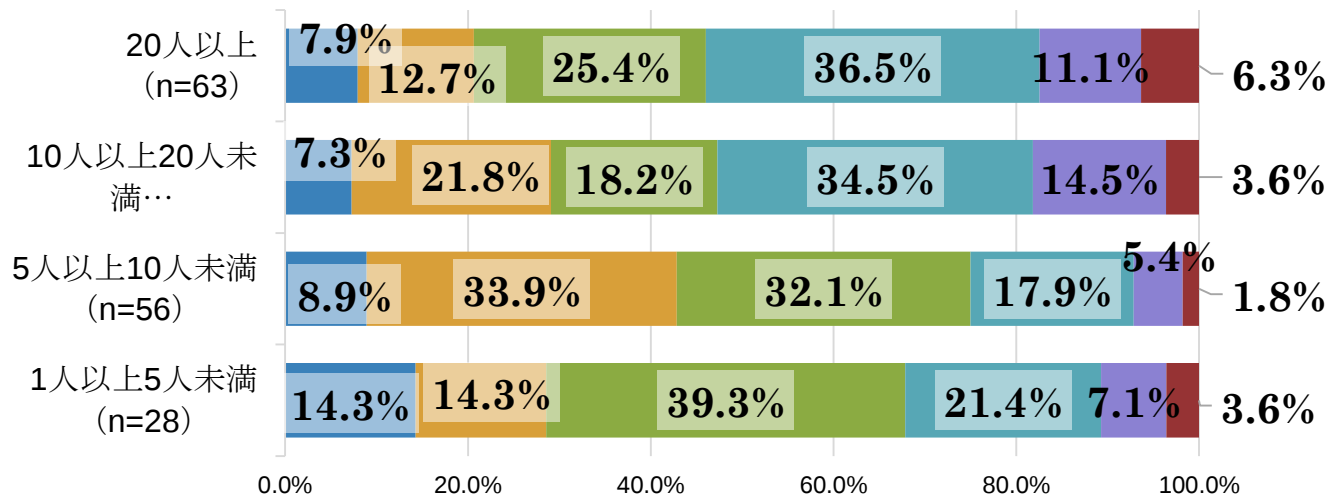
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

#### 【調査結果・実施館】

#### 5. 「利用促進・読書推進」について

##### 5-3. 参加学部生数（職員規模別）



0人 1~5人 6~10人 11~20人 21~50人 51人以上

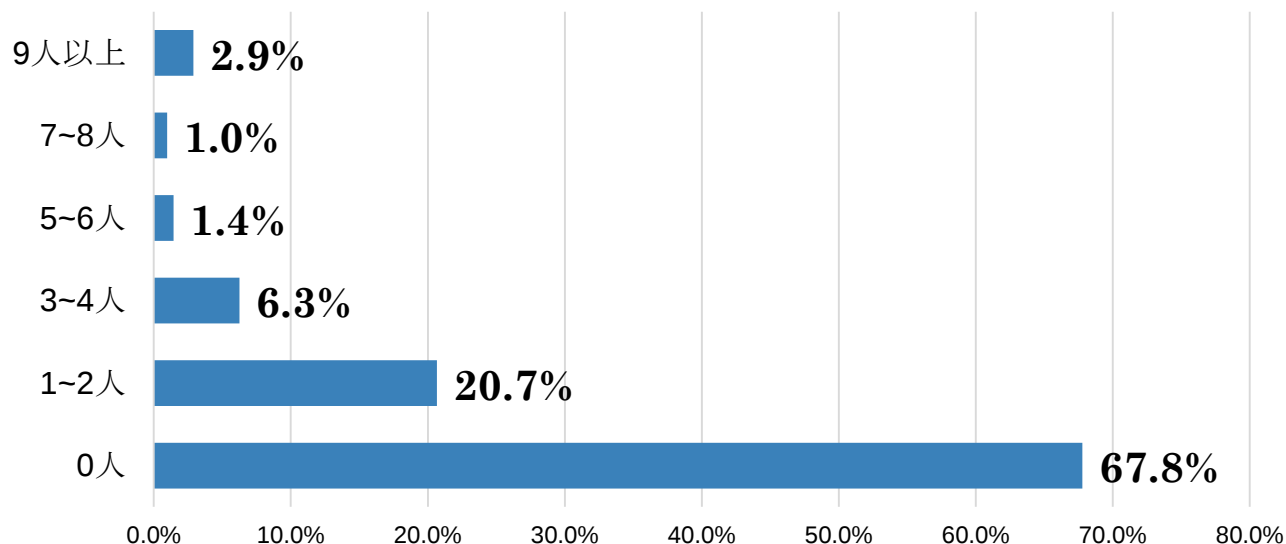
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 5. 「利用促進・読書推進」について

##### 5-4. 参加大学院生数 (n=208)



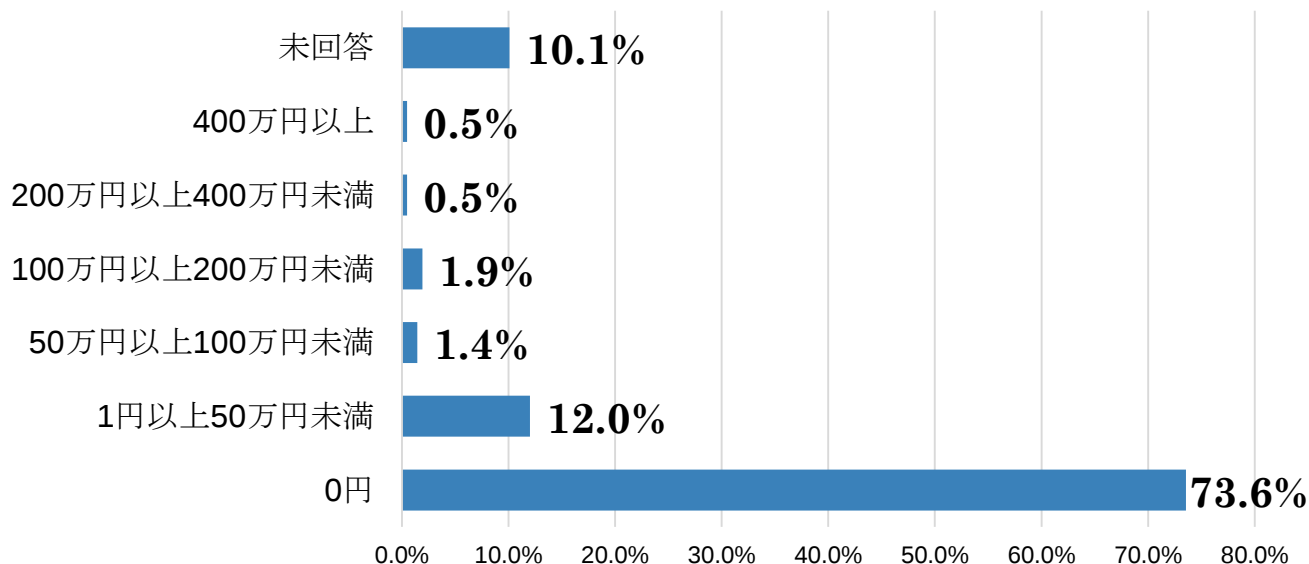
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 5. 「利用促進・読書推進」について

##### 5-5. 予算・人件費(n=208)



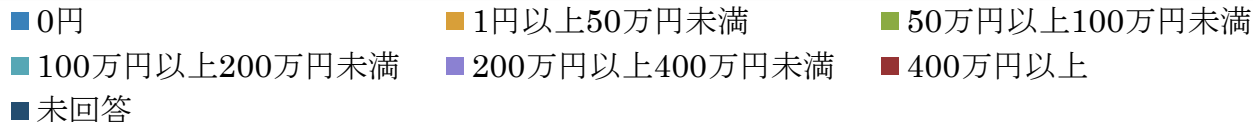
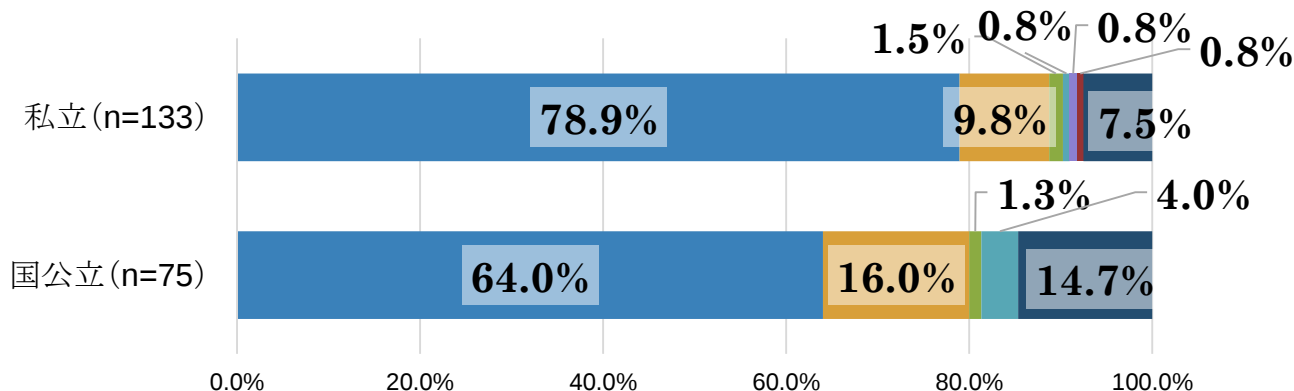
### 3. アンケート調査結果報告

## 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

### 【調査結果・実施館】

#### 5. 「利用促進・読書推進」について

#### 5-6. 予算・人件費（国公立別）



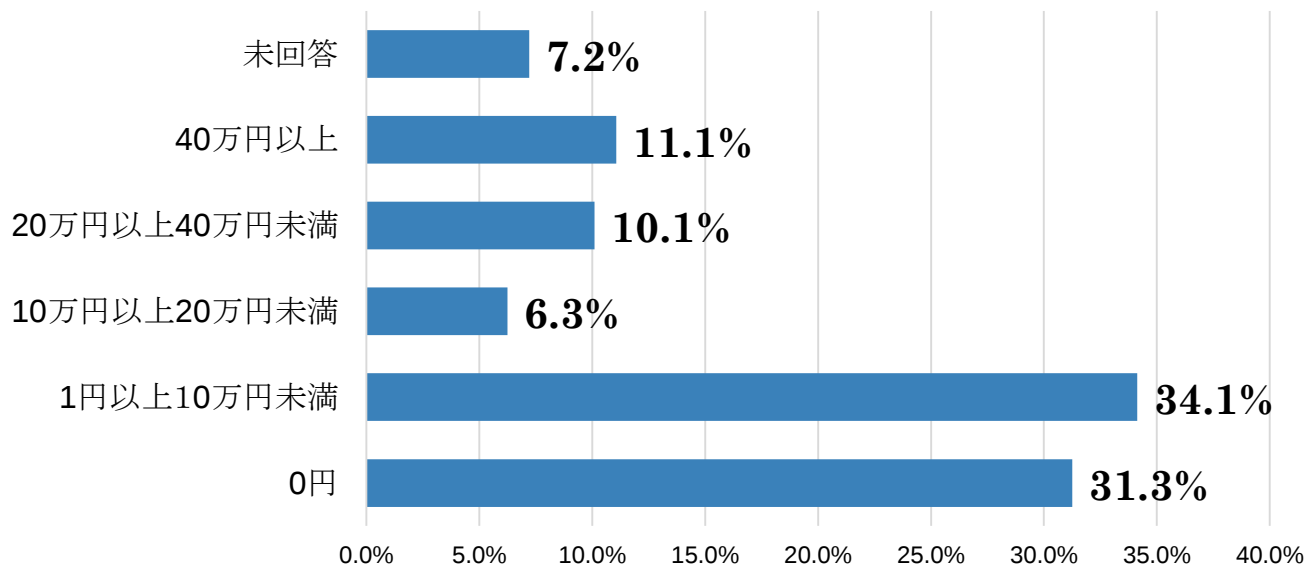
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 5. 「利用促進・読書推進」について

##### 5-7. 予算・人件費以外



### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

#### 【調査結果・実施館】

(まとめ4 「利用促進・読書推進」)

- 学部生が中心
- 参加学部生数は「11～20人」が最も多い  
(28.4%)。
- 「人件費」を用意していない図書館は73.6%。
- 「人件費以外の予算」を用意している図書館は  
68.7%。

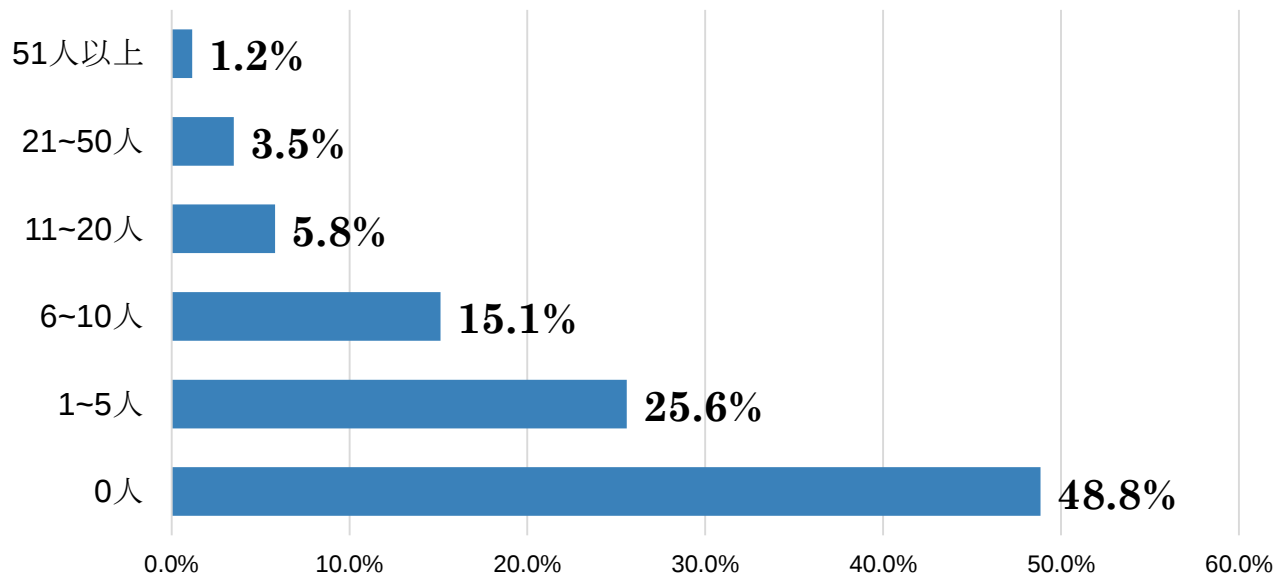
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 6. 「学習支援」について

##### 6-1. 参加学部生数 (n=86)



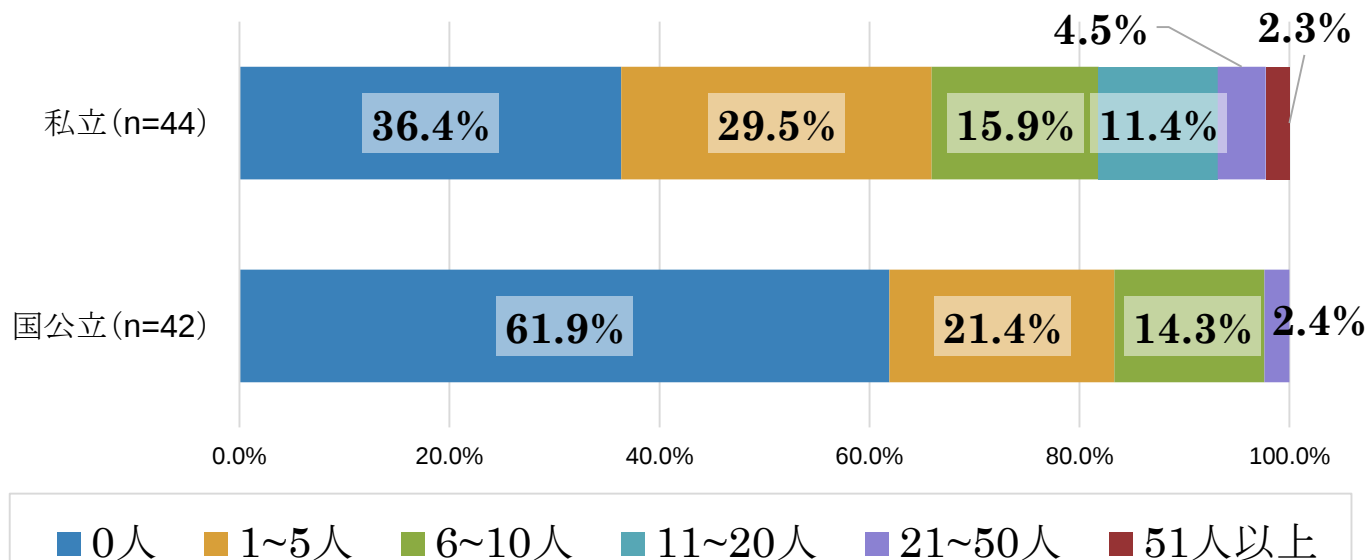
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

#### 【調査結果・実施館】

#### 6. 「学習支援」について

##### 6-2. 参加学部生数（国公立別）



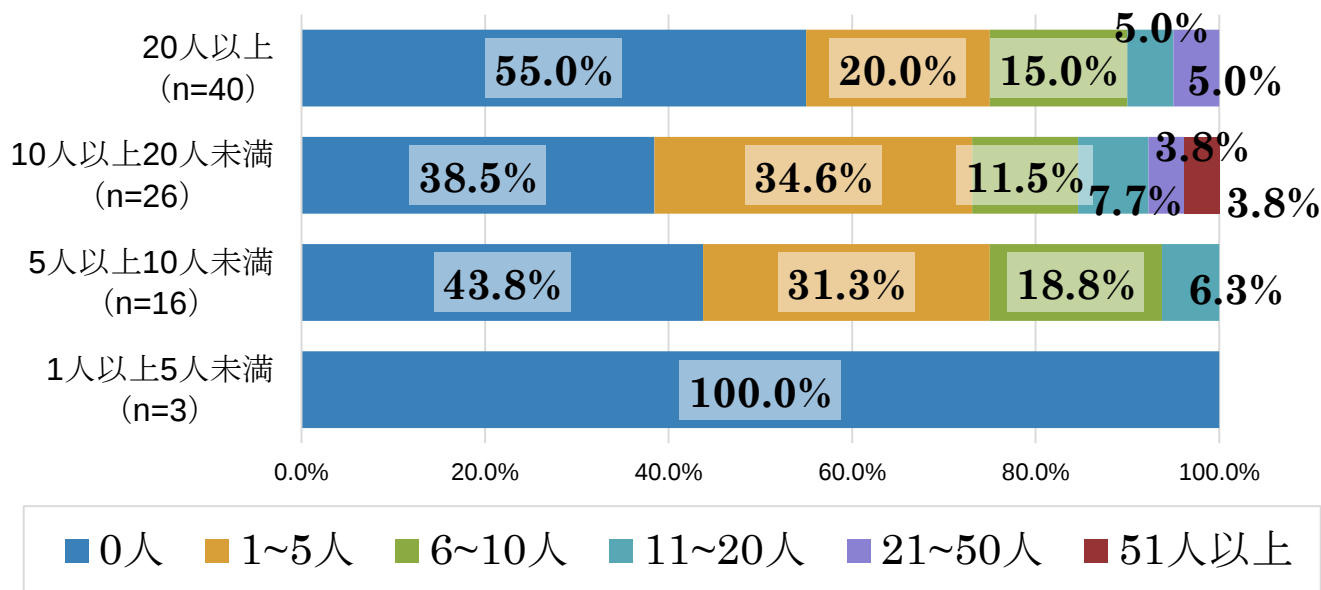
### 3. アンケート調査結果報告

## 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

### 【調査結果・実施館】

#### 6. 「学習支援」について

##### 6-3. 参加学部生数（職員規模別）



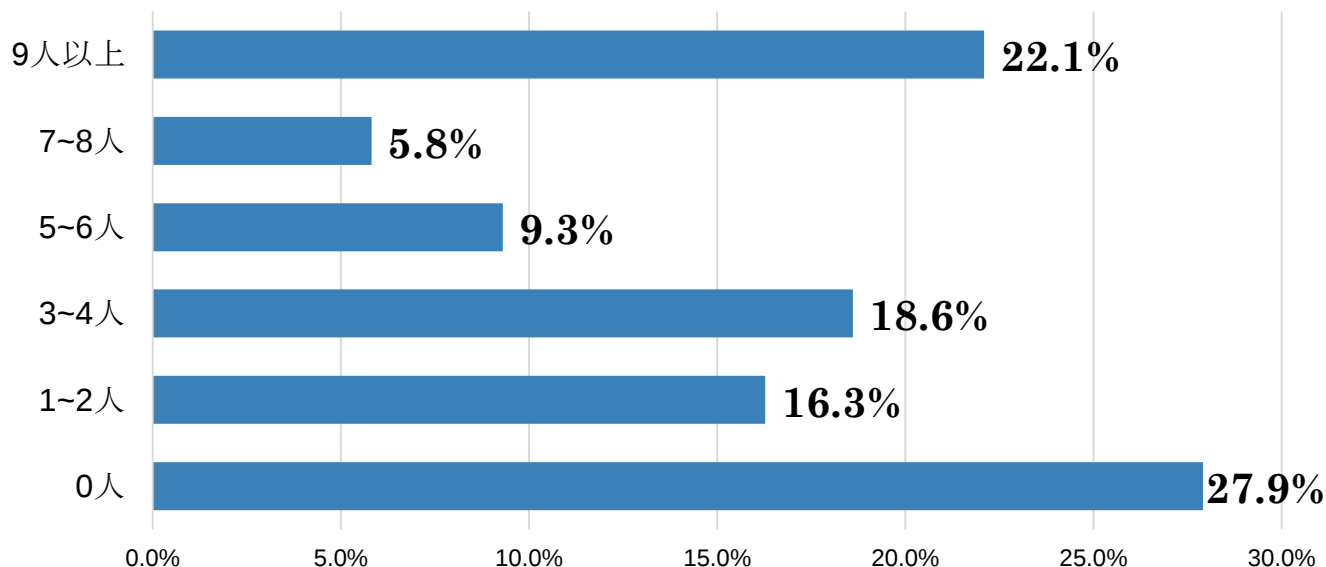
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 6. 「学習支援」について

##### 6-3. 参加大学院生数 (n=86)



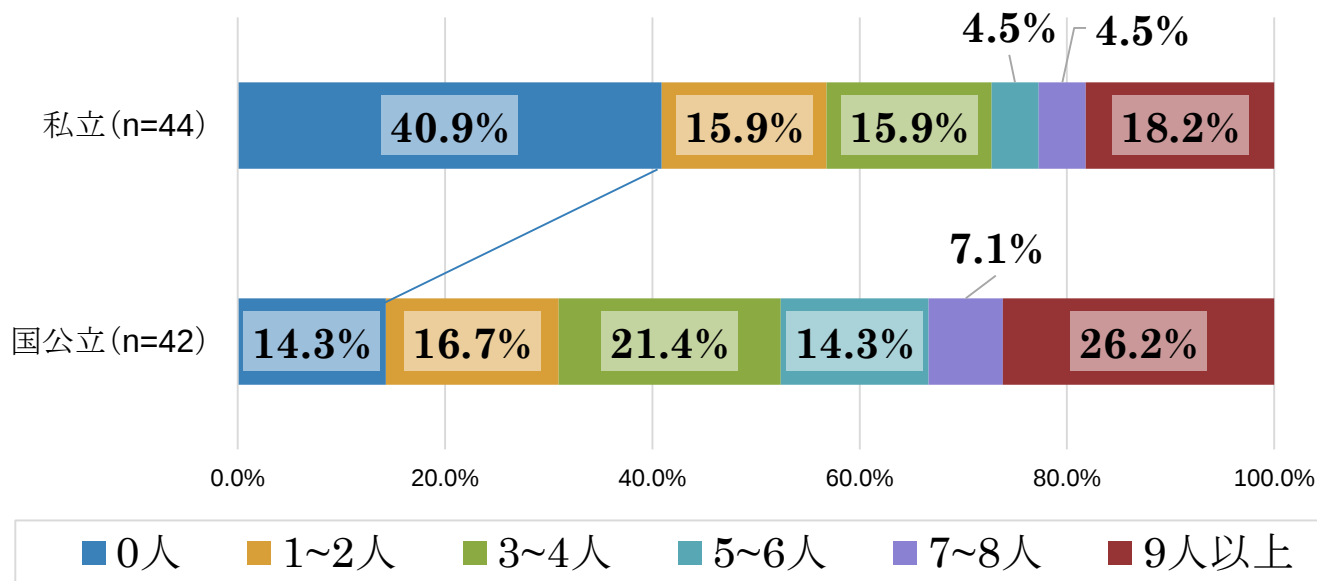
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 6. 「学習支援」について

##### 6-4. 参加大学院生数（国公立別）



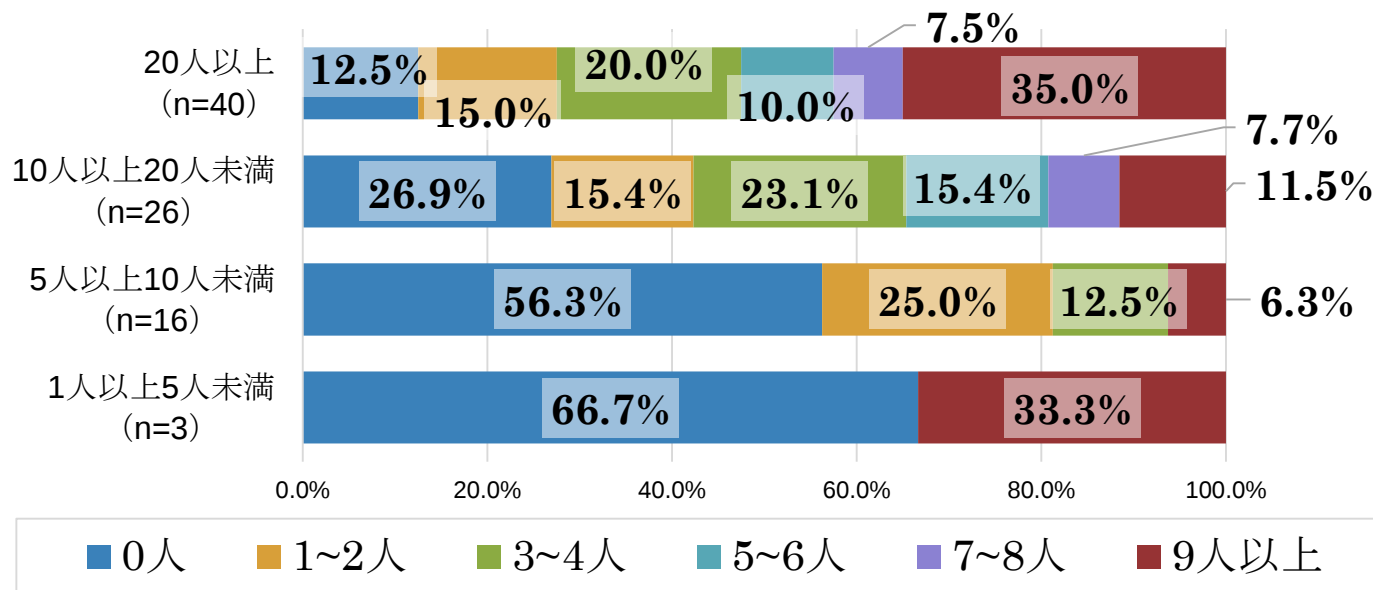
### 3. アンケート調査結果報告

## 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

### 【調査結果・実施館】

#### 6. 「学習支援」について

##### 6-5. 参加大学院生数（職員規模別）



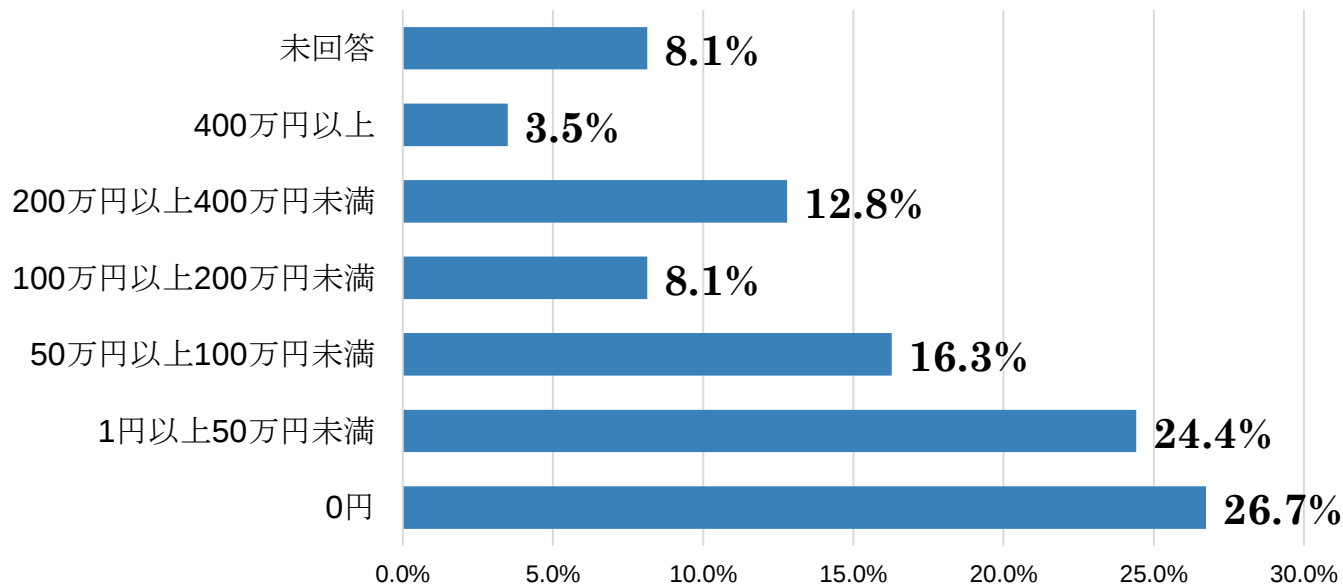
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 6. 「学習支援」について

##### 6-6. 予算・人件費 (n=86)



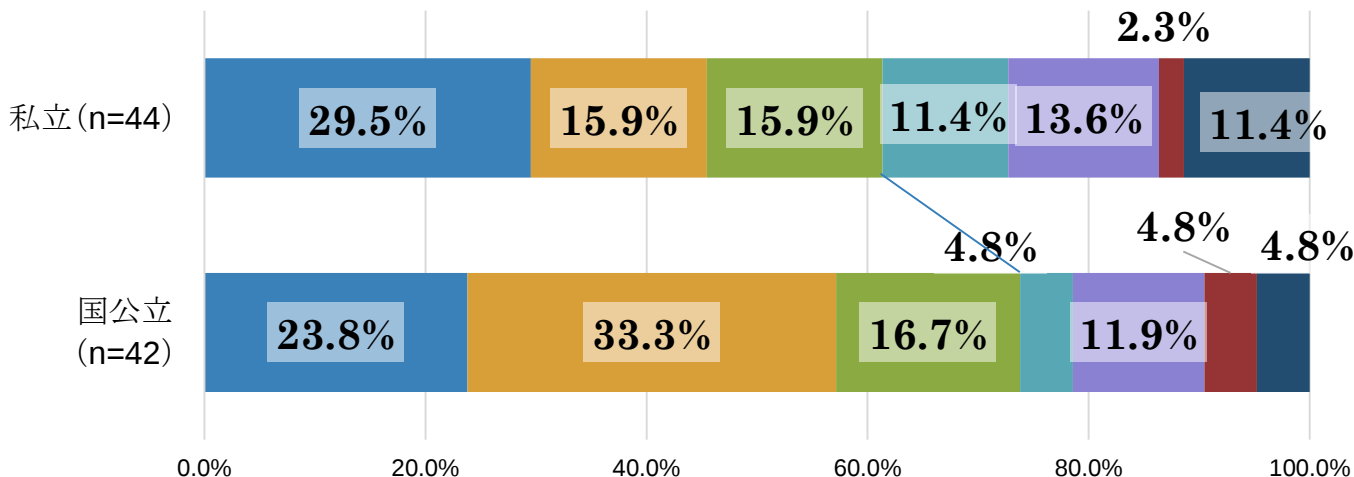
### 3. アンケート調査結果報告

## 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

### 【調査結果・実施館】

#### 6. 「学習支援」について

#### 6-7. 予算・人件費（国公私立別）



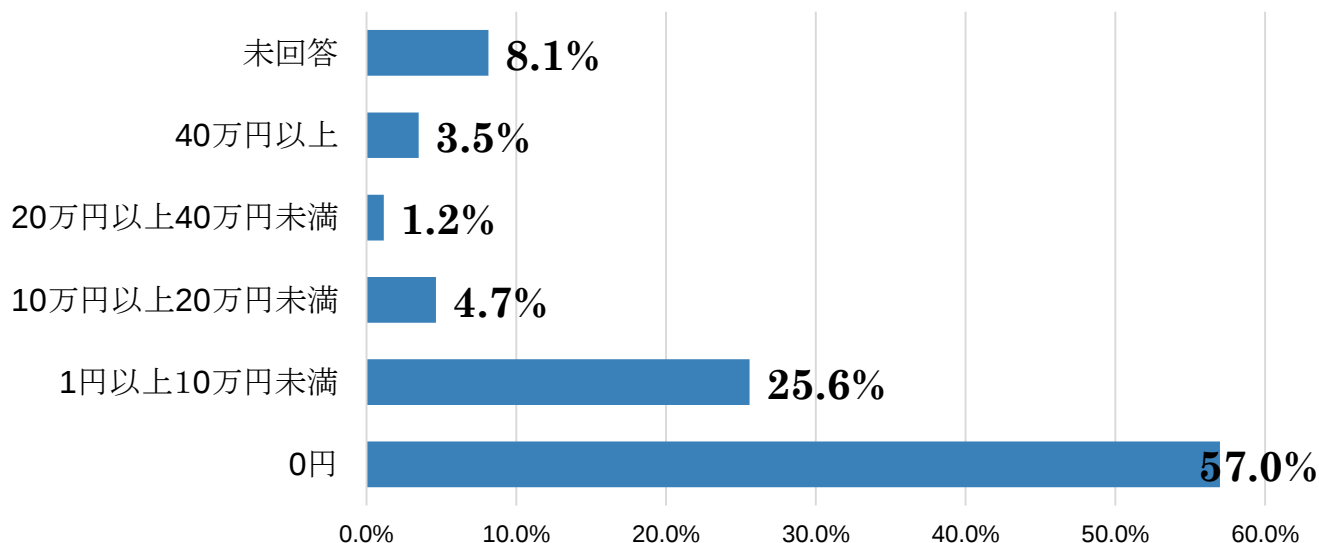
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 6. 「学習支援」について

6-8. 予算・人件費以外 (n=86)



### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

(まとめ5 「学習支援」 )

- 大学院生が中心
- 参加大学院生数は「9人以上」が最も多い(22.1%)。
- 「人件費」を用意している図書館は73.3%。
- 「人件費以外の予算」を用意していない図書館は57.0%。

### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

(まとめ6「国公立大学と私立大学の違い」)

- 「業務サポート」と「学習支援」は国公立大学の方が実施率が高く、「利用促進・読書推進」については、私立大学の方が実施率が高い。
- 私立大学の方が無償（もしくは図書館以外の予算枠）で学生を活用している。

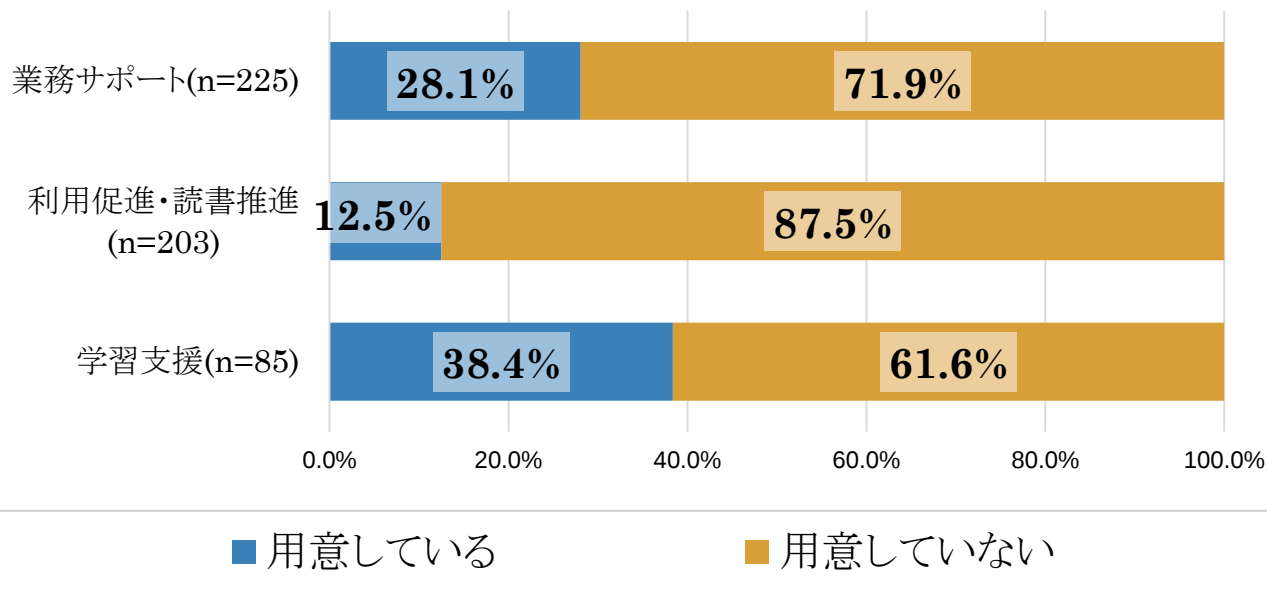
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 7. 育成プログラムについて

##### 7-1. 育成プログラムの有無



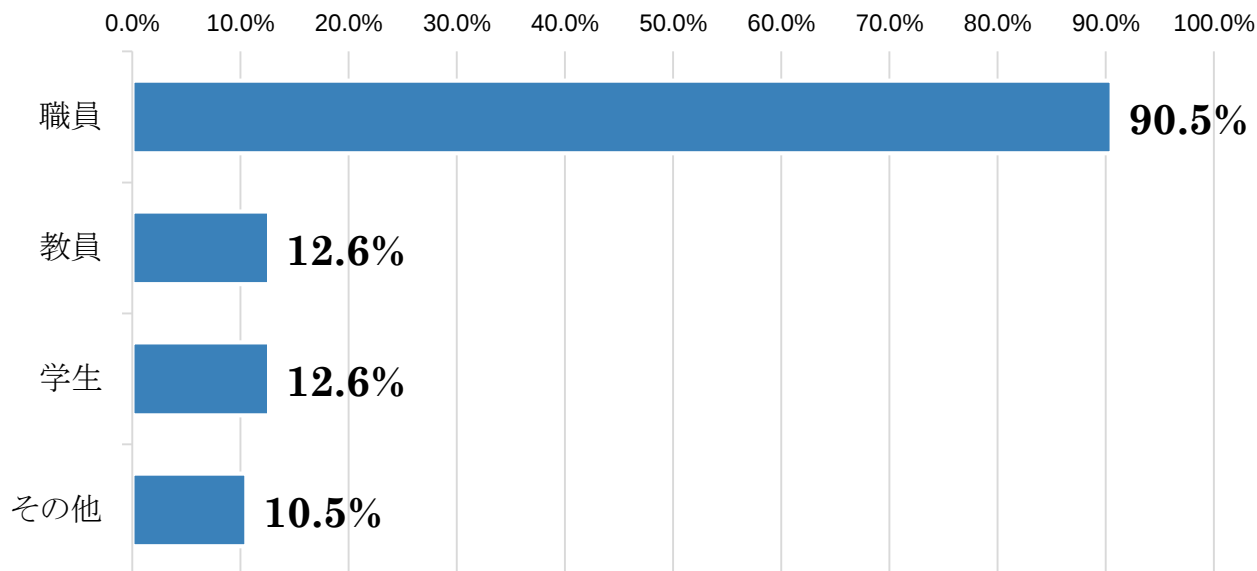
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 7. 育成プログラムについて

##### 7-2. 育成プログラムがある場合の担当者(n=95)



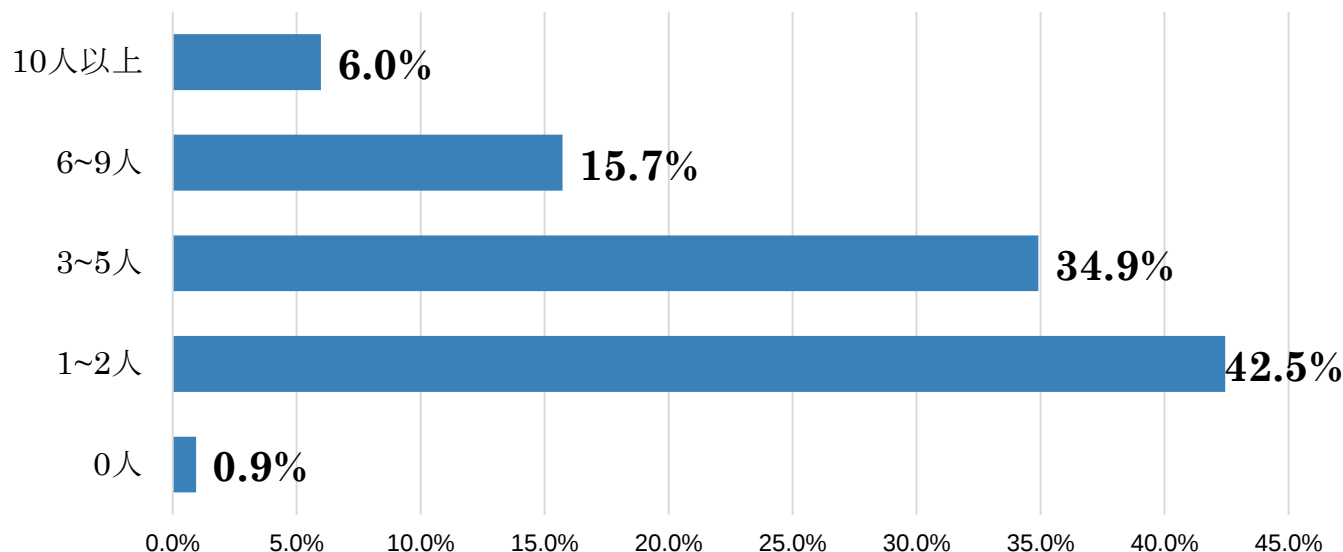
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

#### 8. 教職員の参加について

##### 8-1. 参加職員数 (n=318)



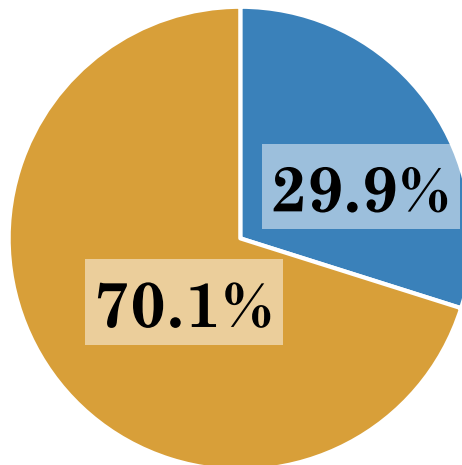
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館】

8. 教職員の参加について

8-2. 教員 (n=318)



■ 関わっている

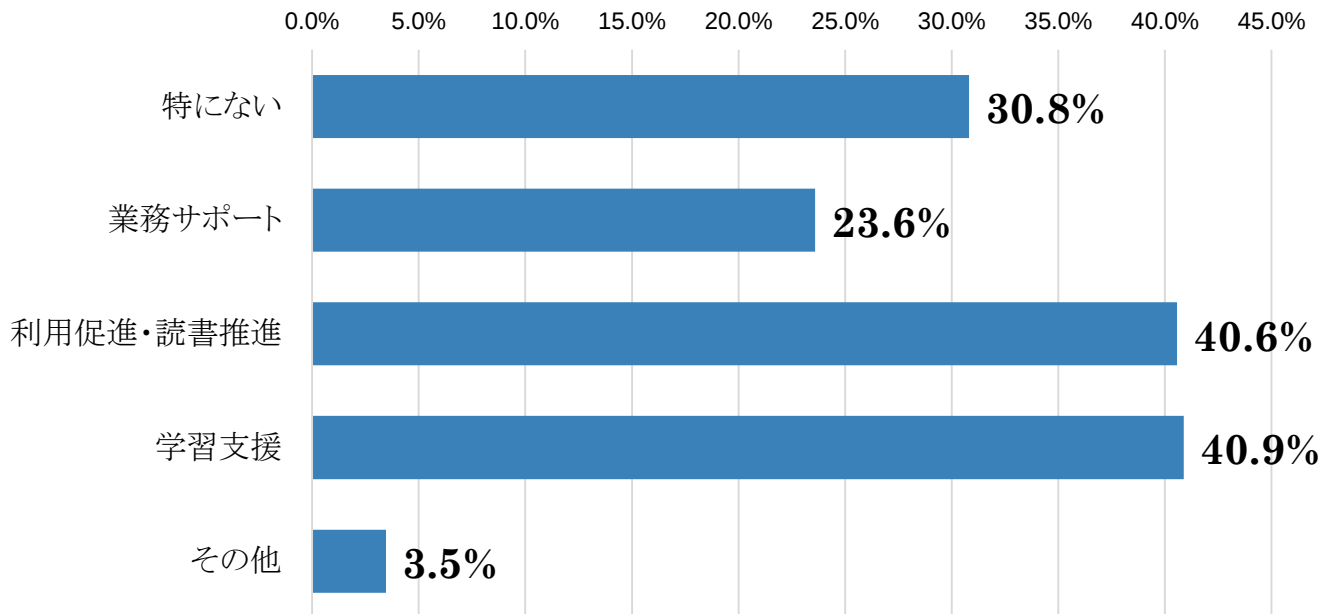
■ 関わっていない

### 3. アンケート調査結果報告

## 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

### 【調査結果・実施館】

#### 9. 今後の実施予定について(n=318)

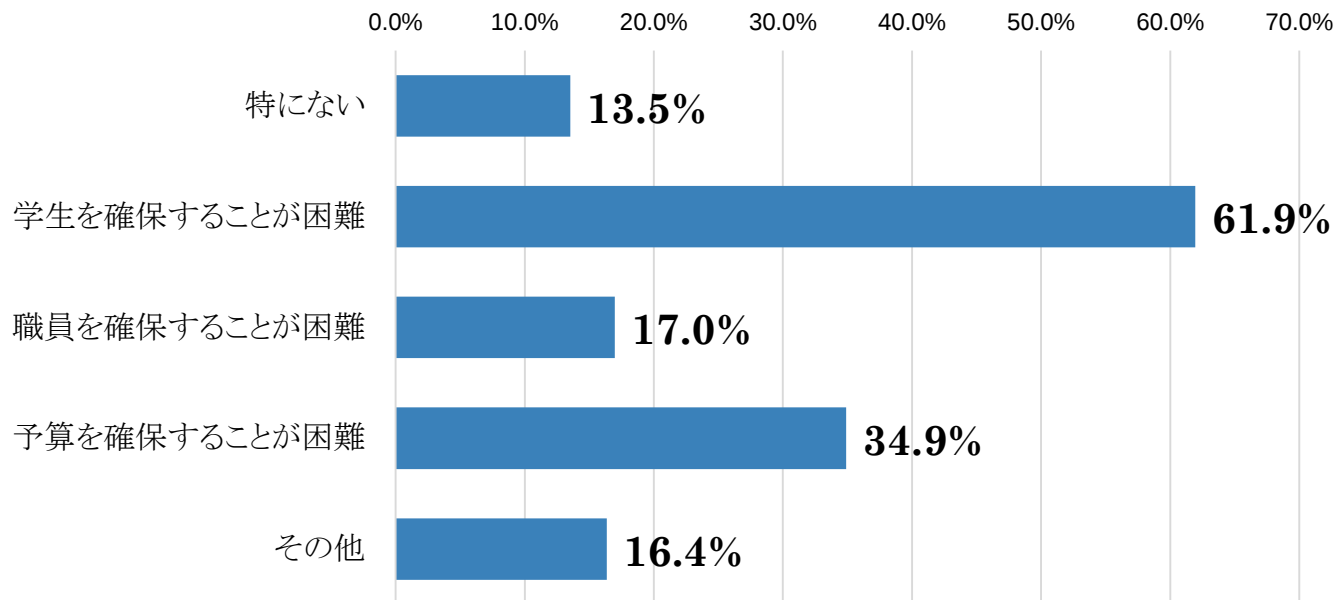


### 3. アンケート調査結果報告

## 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

### 【調査結果・実施館】

#### 10. 課題意識について (n=318)

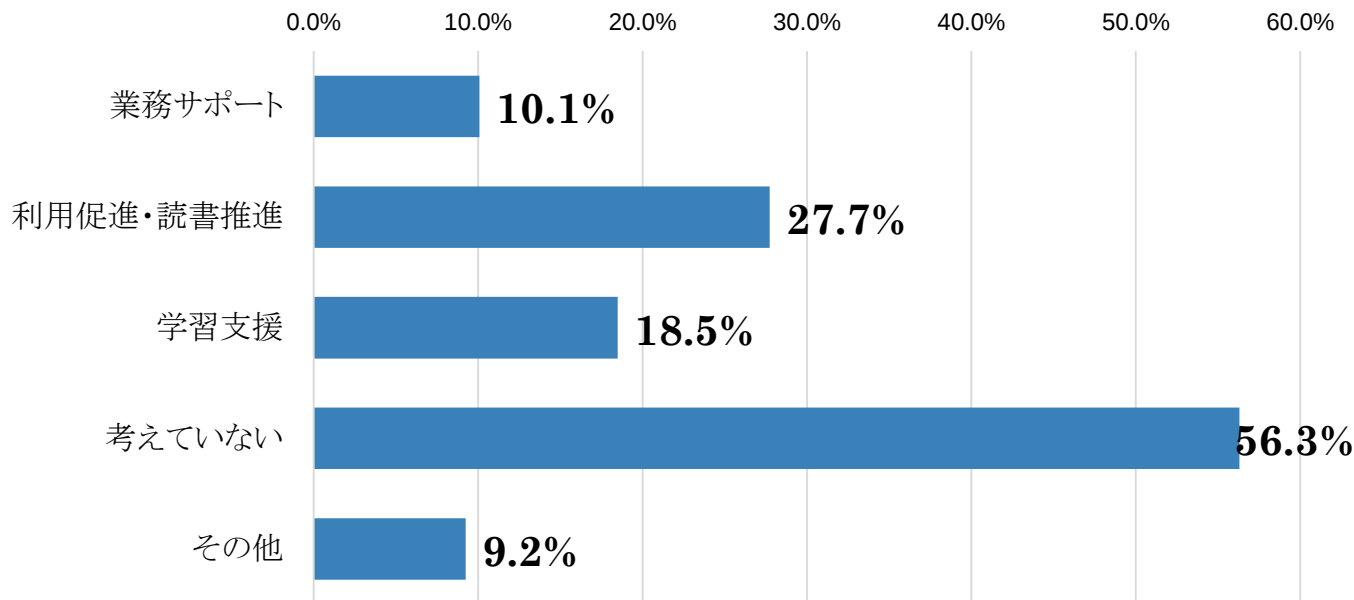


### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・非実施館】

##### 1. 今後の実施予定について(n=238)

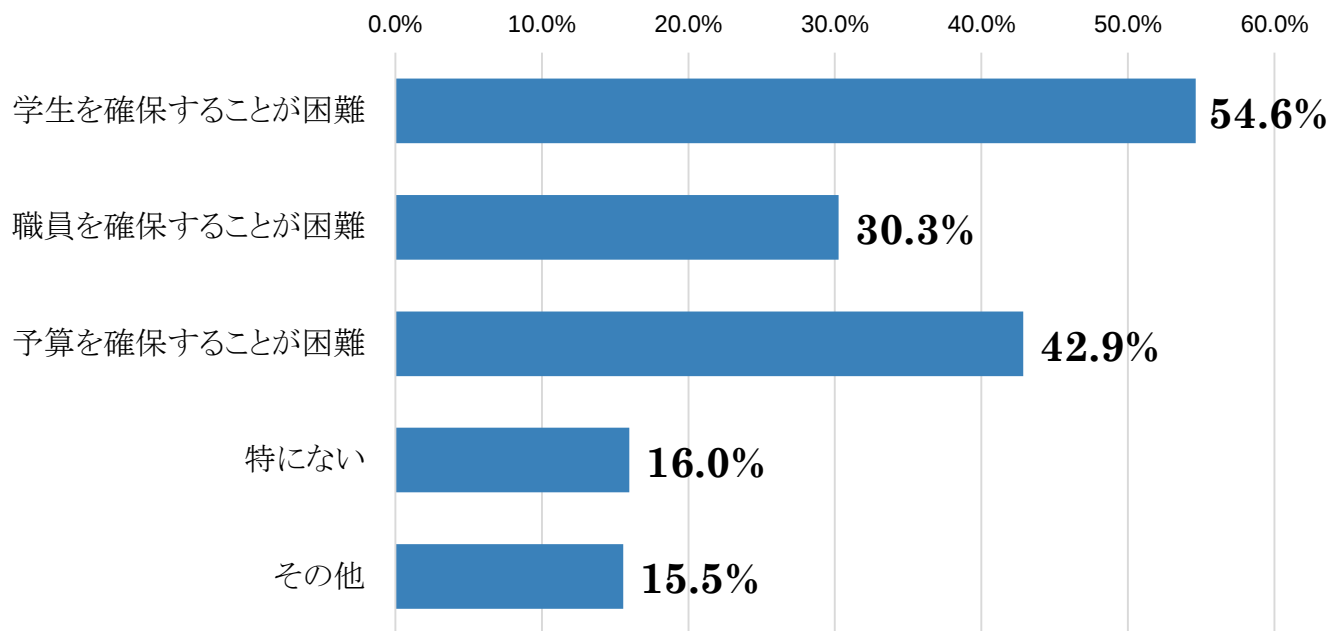


### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・非実施館】

##### 2. 課題意識について (n=238)



### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【調査結果・実施館・非実施館】

(まとめ7 「課題意識」 )

- 学生協働実施館の61.9%、非実施館の54.6%が「学生を確保すること」を困難と感じている。
- 学生協働実施館の34.9%、非実施館の42.9%が「予算を確保すること」を困難と感じている。

### 3. アンケート調査結果報告

「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

【考察】

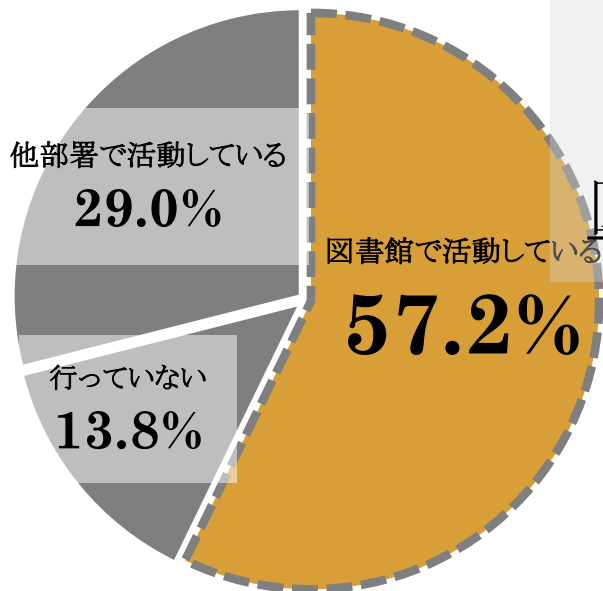
【まとめと考察】

### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【考察】

〈実施状況 (n=556)〉



71.0%の大学で「学生協働」を実施  
(図書館 57.2%、他部署 13.8%)

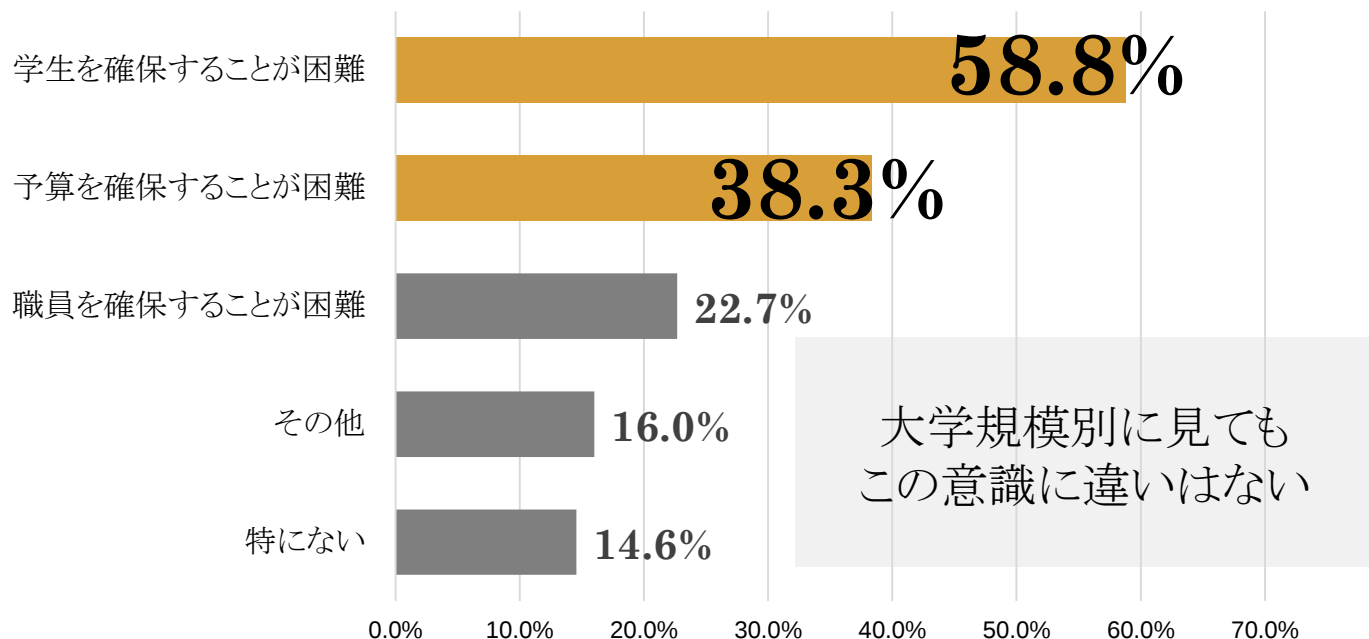
図書館が「学生協働」の舞台

### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【考察】

<課題意識(n=556)>



### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【考察】

##### 「利用促進・読書推進」

人 件 費：「0円」 (73.6%)

人件費以外：「0円～10万円」 (65.4%)

##### 「学習支援」

人 件 費：「0円～50万円」 (51.1%)

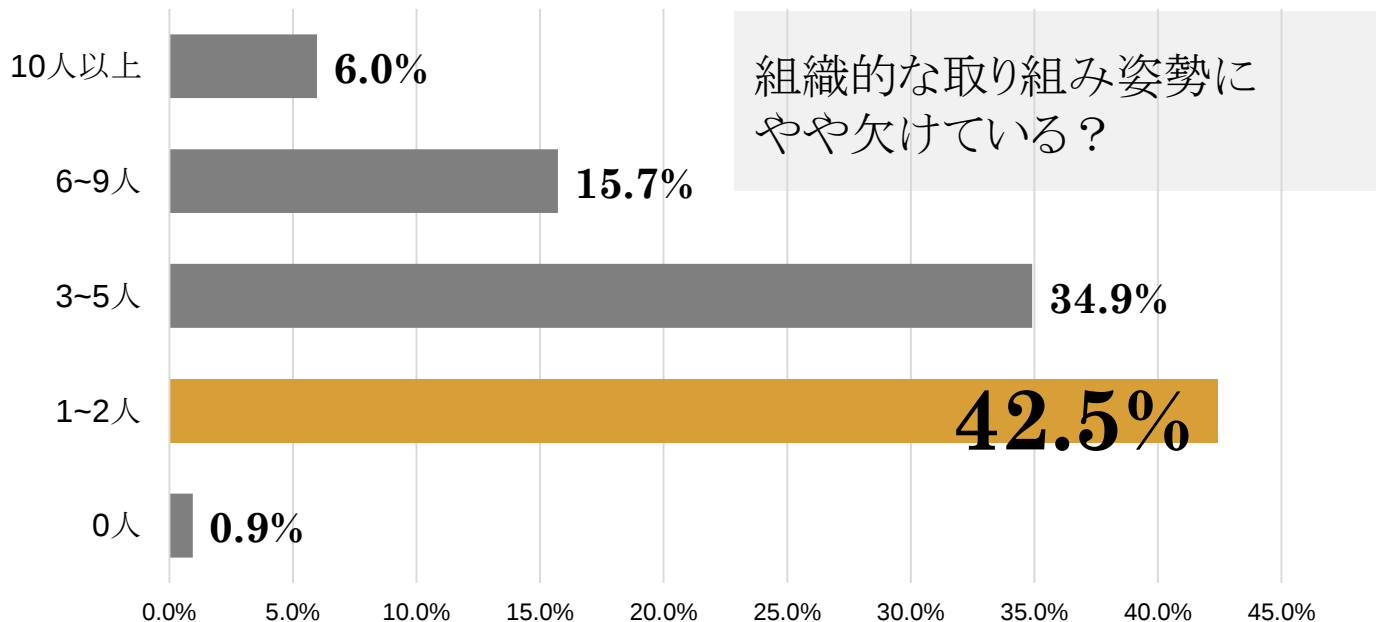
人件費以外：「0円～10万円」 (82.6%)

### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【考察】

<参加職員人数(n=318)>



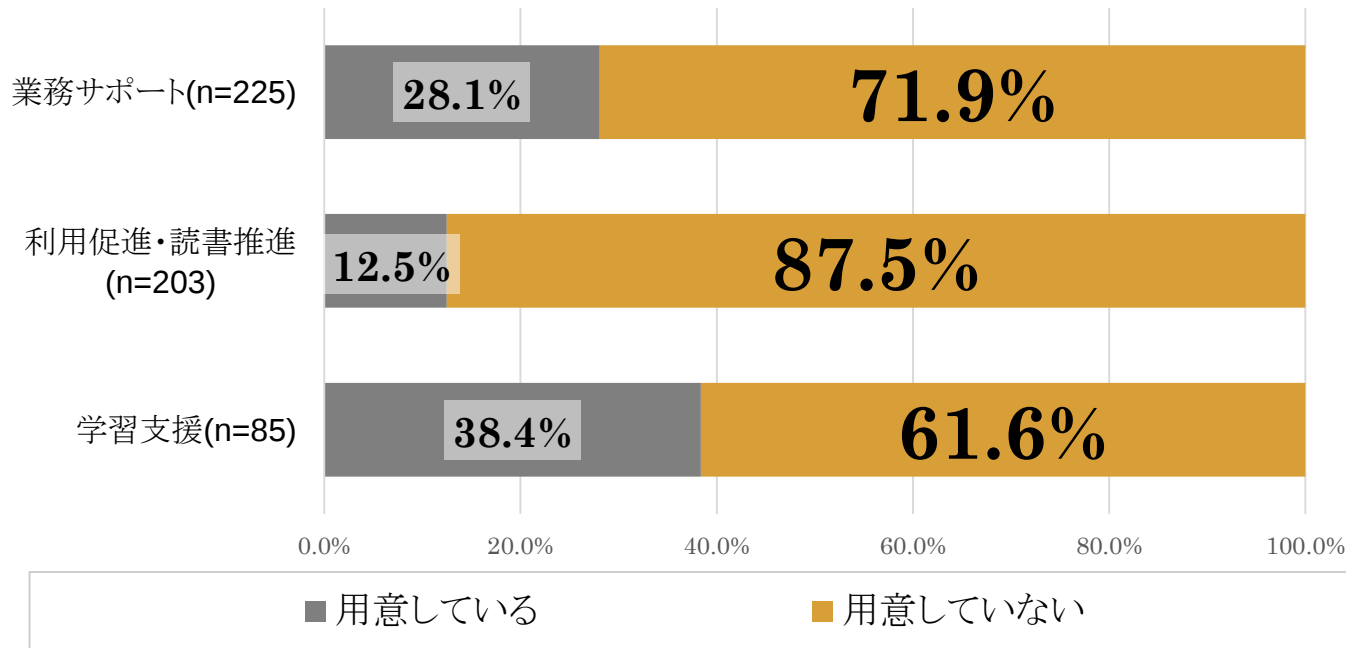
### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【考察】

<育成プログラムの有無>

育成体制の整備は十分ではない



### 3. アンケート調査結果報告

「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

#### 【考察】

課題：

・組織とサポート



### 3. アンケート調査結果報告

#### 「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

##### 【考察】

- 職員数が多いほど、図書館においての「学生協働」実施率が高い。
- 職員数が少ないほど「業務サポート」の実施率が高くなり、職員数が多いほど「利用促進・読書推進」「学習支援」の実施率が高くなる。
- 職員数が多いほど、参加学生数が多い。

### 3. アンケート調査結果報告

「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査

#### 【考察】

図書館単独の取り組み



大学全体の取り組みへ



## 4. 図書館総合展ポスター展示報告

「学生を確保することが困難」  
と感じている図書館が多い。



学生はなぜ学生協働に参加するのか？



# 4. 図書館総合展ポスター展示報告



## 「学生協働」参加意識調査

私立大学図書館協会東地区研究部パブリック・サービス研究分科会

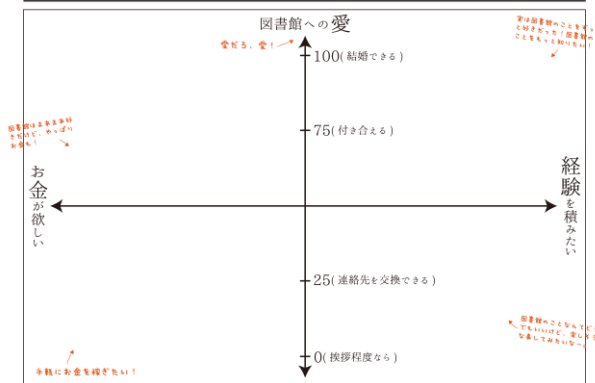
### 「学生協働」参加意識調査

学生の方へ（学生協働に参加していない学生も含め）

学生協働に参加する動機として、該当する（と思う）箇所にシールを貼ってください。

教職員の方へ

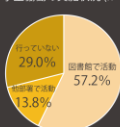
学生が学生協働に参加する動機として、一番多いと思う箇所にシールを貼ってください。



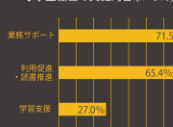
下記のアンケート調査結果を受け、学生協働に参加する学生の参加意識を調査しています。

#### 大学図書館における「学生協働のマネジメント」に関するアンケート調査結果 (一部抜粋。詳細は当分科会ホームページで公開する予定です)

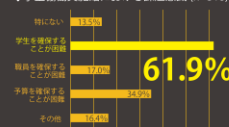
◆学生協働の実施状況 (n=556)



◆学生協働の実施内容 (n=318)



◆学生協働実施態における課題意識 (n=318)



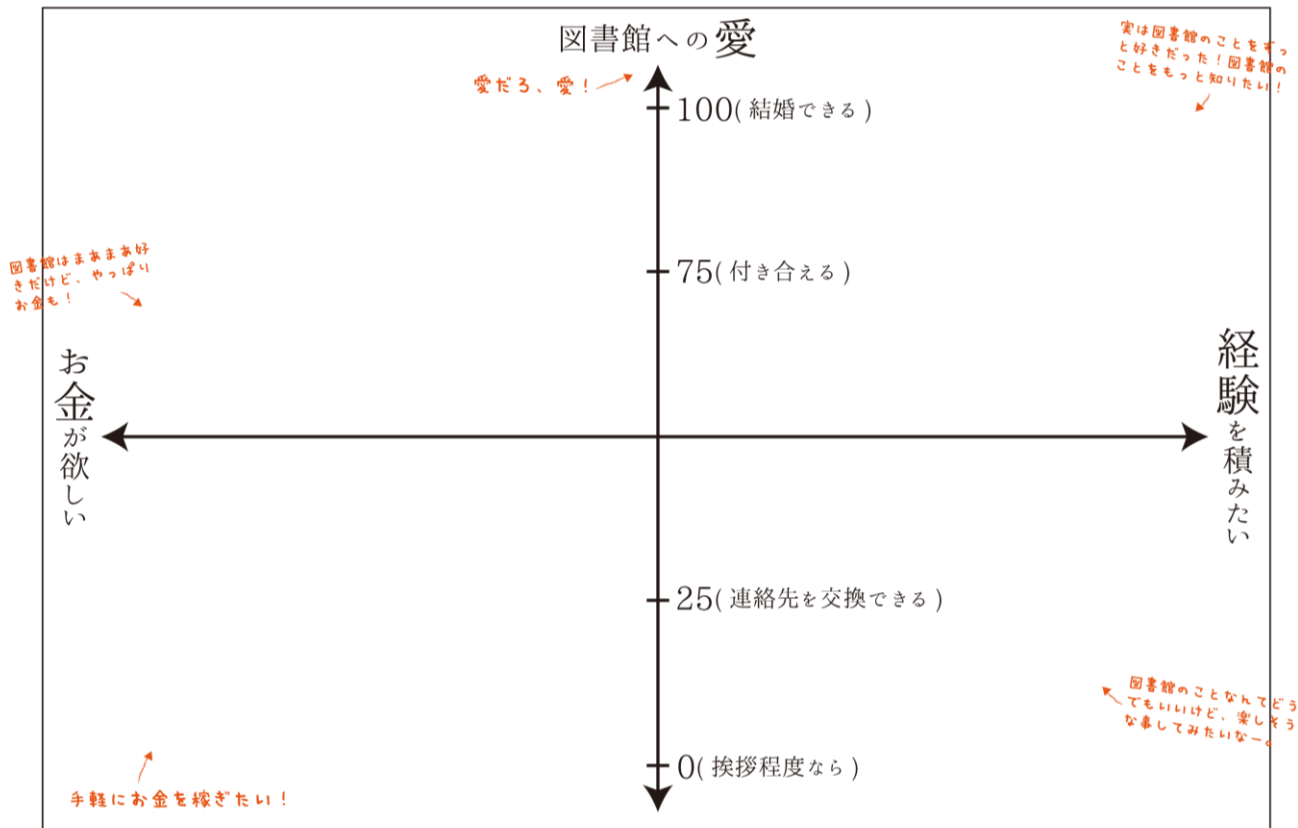
『学生を確保することが困難』と感じている図書館が多い。

⇒学生はなぜ「学生協働」に参加するの？

## 4. 図書館総合展ポスター展示報告



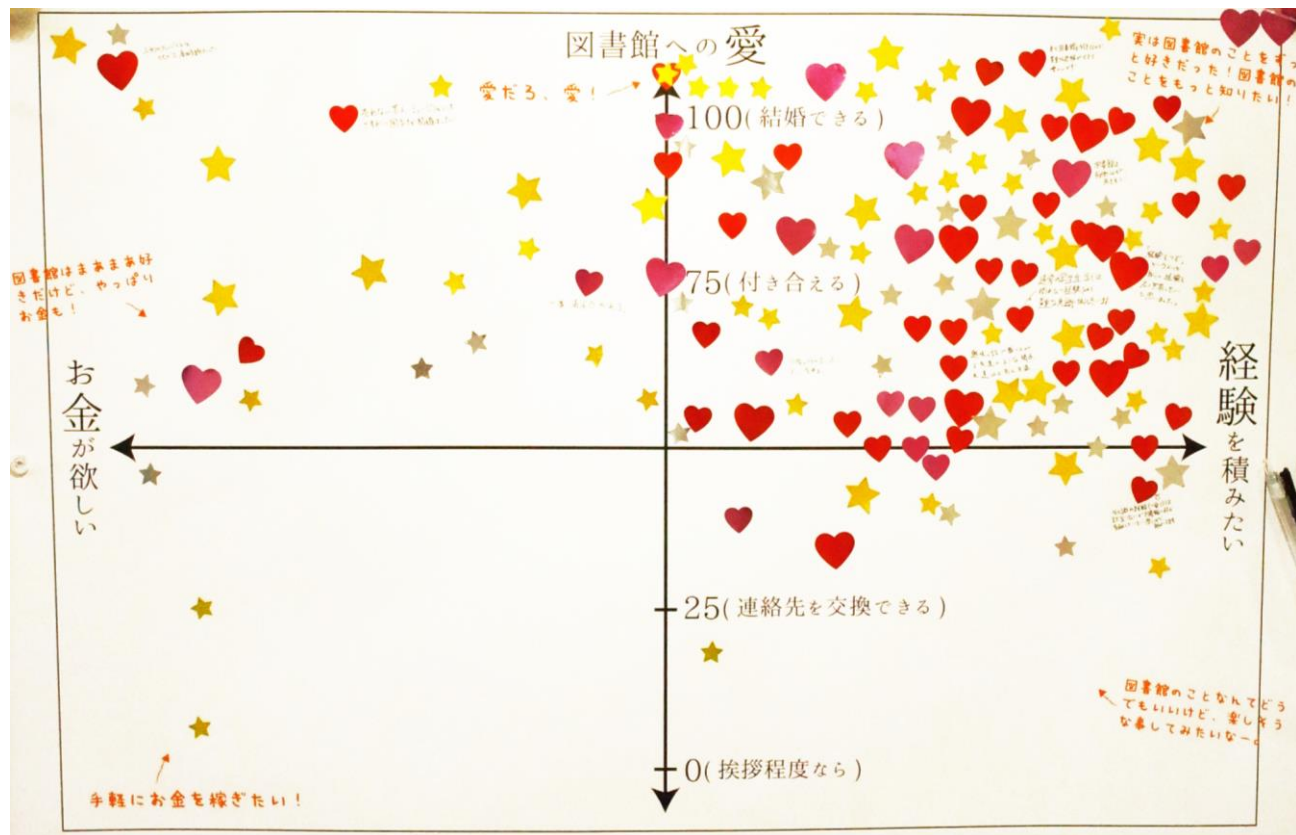
### 「学生協働」参加意識調査



## 4. 図書館総合展ポスター展示報告



### 「学生協働」参加意識調査



**アンケート調査、参加意識調査へのご協力、まことにありがとうございました。**

**アンケート結果は当分科会HPにて公開しています。**



## 5. 最後に

**来期のメンバーを募集しています。**

**月例会の見学也大歓迎です！  
下記アドレスまでご連絡ください。**

**[public@jaspul.org](mailto:public@jaspul.org)**



**ご清聴ありがとうございました！**

